



HVS0402U スケーラー搭載 4 入力 HDMI ビデオスイッチャー 取扱説明書

HVS0402Uのファームウェアを最新の状態にしてお使いください。

ファームウェアのバージョンアップ情報は、AVMATRIX特設サイト

(https://avmatrixjp.net/download/)でご確認ください。

株式会社エーディテクノ Ver 1.0



安全上のご注意

この度は、HVSO402Uをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。 この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。 本製品をご利用になる前に必ず本書をお読みになり、内容をご確認のうえでご利用く ださい。本製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる方や他の人への危険、財産 への損害を未然に防止するために守って頂きたい事項を示しています。

安全にお使いいただく為に

誤った取扱いをした場合に生じる危険と その程度を次の区分にて説明します。

藝生言口	誤った取り扱いをしたとき
	に、死亡や重症に結びつく可
	能性があるもの。
注意	誤った取り扱いをしたときに
	継承または建築物・財産など
	の損害に結びづくもの。

本取扱い説明書内に使われている記号

(例)の意味は下記の通りです。





- 本取扱説明書で記載されている以外の使い方をしないでください。本取扱説明書の指示に従わずに起きた、いかなる事故・損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
- 機器内部に燃えやすいものや、金属など を入れないでください。また、水などをか けないでください。感電や火災の恐れが あります。上記の状態になった場合はす ぐにご使用を中止し、販売店または弊社 カスタマーサービスにご連絡ください。
- 本製品および、使用するケーブル類を他の高温部(暖房機器など)に近づけないでください。変形したり、保護部が溶けたりし、感電や火災の恐れがあります。
- 本製品の分解、改造は絶対に行わないで ください。機器の故障や感電、火災などの 恐れがあります。使用中に本体から煙が 出たり、異臭・異音等が発生したりする場 合は、すぐに使用を中止してACアダプタ ーおよびご使用のすべてのケーブルを抜 き、販売店または弊社までご連絡くださ い。
- ACアダプターを抜き差しする場合は、必ず挿入部を持って抜いてください。コードを引っ張って抜いたりすると、ケーブルの断線、動作不具合、感電や火災の恐れがあります。

- 🛕 警告
- 濡れた手で、本製品およびケーブル類を触らないでください。感電や故障の恐れがあります。
- お手入れの際は、接続ケーブルをすべて抜いてから行ってください。また、科学雑巾、ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。水洗いは絶対に行わないでください。変色や変形、故障の原因になります。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けてよく絞ってからふき、その後乾いた布で水分を拭き取ってください。
- 本製品は安定した場所に設置してご使用くだ さい。不安定な場所から落としたり、ぶつけ たりするなどの衝撃を与えないでください。
 故障や破損の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、安全のため ACアダプター、ケーブル類を全て抜いて保 管してください。火災や故障の恐れがありま す。
- 本製品は直射日光にあたる場所や、冷暖房機器の近く、温度の高い所(結露しているところ)、ほこりや油、薬品、水などがかかる場所には設置しないでください。



- ●本製品を密閉された場所、屋外での使用 や、長時間の連続使用は避けてください。
- 付属のACアダプターは専用品です。他社 製品はご使用になれません。
- 長時間ご使用にならない場合は安全の 為、ACアダプター、ケーブル類を全て抜 いて保管してください。
- 本製品両側に排熱ファンを搭載しており ますので、ファンを塞がないようにしてく ださい。排熱がうまくいかずに故障する 恐れがあります。また、排熱口を定期に掃 除してください。
- 本機は速い速度で映像を切り替えることができます。このような映像を見ると、体調によっては頭痛や吐き気をもよおしたり気分が悪くなったりする可能性があります。本機を用いて作成された映像により、操作者や視聴者の健康が害された場合、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機に接続するケーブルには抵抗入りケ
 ーブルを使用しないでください。

● 本製品を譲渡された場合、または中古品に関してのサポートは致しかねます。

注意

- 外部的な要因(破損や水没、漏電、過電流など)や、天災などによる故障破損は、サポート対象外です。
- ●本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例 に従ってください。内容については、各地方 自治体へお問い合わせください。
- 電源を入れたまま、ケーブルの抜き差しを行わないでください。損傷の原因になり、この原因による故障はサポート対象外となります。
- 本製品を分解されますと保証の対象外となりますのでご注意ください。

※製品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

目次

	Z
目次	5
各部の名称	7
フロント操作パネル	7
接続インターフェース(機器接続)	9
基本操作	11
電源を入れる/切る	11
マルチビュー画面で各種情報を確認する	12
メニューを操作する	15
メニューを表示する/閉じる	15
メニューつまみの操作方法	16
映像の入出力設定	17
映像の入出力フォーマット一覧	17
スはシスロスシュー シー 2011 プログラム(PGM)出力を設定する	
プログラム(PGM)の出力フォーマットを設定する	17
プログラム(PGM)の出力映像の輝度・コントラスト・彩度を調整する	18
マルチビュー(MultiView)を設定する	19
マルチビューの出力フォーマットを設定する	19
マルチビュー(Multiview)の画面レイアウトを設定する	20
マルチビュー(Multiview)の画面の表示項目を設定する	20
映像切替えの操作	22
映像を切り替える	22
プレビュー(PVW)/プログラム(PGM)入力ソース選択ボタンを切り替える	22
プレビュー(PVW)画面とプログラム(PGM)画面を切り替える	23
T バー/【AUTO】ボタンによる映像切り替える	23
【CIT】ボタンで切り替える	24
【しし】小ノノ く 切り日ん 3	24
映像切替えエフェクトを設定する	24 24
でのりすべいのうしています。 一 一 でのりしています。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24 24 27
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24 24 27 27
(COTJN92C099目える 映像切替えエフェクトを設定する 入力映像を静止する【STILL】 フェード トゥ ブラック機能【FTB】 L映像合成の操作	24 24 27 27 27
 (COTJNOD CONSTRUCTOR STRUCTURE) 映像切替えエフェクトを設定する 	24 24 27 27 28 28
 (confine) > confiction (confiction) > confiction	24 24 27 27 28 28 28 28
 (COTJNOD C 909 目える 映像切替えエフェクトを設定する 入力映像を静止する【STILL】	24 24 27 27 28 28 28 28 30
 	24 24 27 27 28 28 28 30 32
 	24 24 27 27 28 28 28 28 30 32 33
 	24 24 27 27 28 28 28 28 30 32 33 35
 	24 24 27 27 28 28 28 30 32 33 35 35
 	24 24 27 27 28 28 28 30 32 33 35 35 37
 	24 24 27 27 28 28 28 28 30 32 33 35 35 37 39
 	24 24 27 27 28 28 28 30 32 33 35 35 35 37 39 39

ADTECHNO

イヤホン出力の設定	42
メディアライブラリーの設定 「PATTERN」ボタンへソースを割り当てる 「Image」ソースへの設定及び「Image」ソースの用途 「Color 1」と「Color 2」ソースカラーの調整	43 43 44 47
USB ウェブカム出力の設定 パソコンへの接続及び設定例(Skype) USB ウェブカム出力を設定する	48 48 49
 ユーザー設定 ユーザー設定ファイルを新規保存する ユーザー設定ファイルを削除する ユーザー設定ファイルを切替える ユーザー設定ファイル名を変更する ユーザー設定を USB メモリーに保存する ユーザー設定を USB メモリーから読み込む 	50 50 51 51 52 52 53
その他機能 設定リセット及び工場出荷時リセット 排熱ファンの動作モードを設定する システム・ソフトウェアのバージョンを確認する 本機の時計を設定する ネットワーク設定を変更する	55 55 55 56 56 57
 資料 メニュー一覧… Transitions(映像切替え)… UpStream Key(アップストリームキー合成)… DownStream Key(ダウンストリームキー合成)… Audio(音声設定)… Multiview(マルチビュー画面表示設定)… Media Library(メディアライブラリー)… Output(HDMI 出力・USB ウェブカメラ出力) System(システム設定)… 主な仕様… USB ウェブカム出力動作環境 外形寸法… Tally 端子ピンアサイン… FAQ… 	58 58 59 62 64 65 67 68 70 71 73 75 75
サポート専用ダイヤル	77
問い合わせ票	78



|各部の名称

フロント操作パネル

オーディミキサー操作ボタン(P39)

各入力音声の音量及びマスター出力音量を調整しま す。HDMI入力のAFVモードのオン/オフを設定しま す。

[MASTER]	マスター出力設定モードに入る
[MIC1/2]	MIC1~2入力設定モードに入る
[HDMI1/2/3/4]	HDMI1~4入力設定モードに入る
[AUDIO ON]	音声をオン/オフする
[AFV]	各HDMI入力のAFVモードをオン/ オフする
[VOL+]	音量を上げる
[VOL-]	音量を下げる

【PATTERN】ソースを選択する HDMI入力ソースを静止/解除する

クロマキー/ルマキー操作ボタン(P30、28)

プレビュー画面またはプログラム画面にクロマキー/ル マキー合成映像を表示します。

プレビュー画面に表示	プログラム画面に表示
[CHROMA]	[ON AIR]
[LUMA]	[ON AIR]

電源ボタン(P11)

[PATTERN]

[STILL]

				н	vS0402	U MICRO 4	CH MULTHP	ORMAT STR	AMING VIDEO	SWITCHER
電源ボタン(P11)				HOMI 1	WASTER HOMI 2 AFV	HIC 1 HOME 3 VOL+	MIC 2 HDMI 4 VOL-	CHROMA LUMA DSK	ON AIR ON AIR
電源をオン/オフレき	- 	11	_	×						
HEIR 21 2/13 200	· > 0	щ		PG					3	
			_	MMd	1		2		3	
			_							
映像入力ソース選	【択ボタン(P22)	<u> </u>								
プレビュー及びプロ	グラム画面に表示する入力ソース		_							l .
を設定します。			ダウ	ンスト	·IJ—1	ムキー	操作オ	、タン(P35)	
PGM[1/2/3/4]	プログラム入力ソースを選択する		プレ	ビューぼ	画面ま	たはプ	ログラム	ム画面に	こダウン	スト
			IJ—,	ムキー	合成映	像を表	示しま	す。		
1 1 1 2 3 41										

プレビュー画面に表示	プログラム画面に表示	
[DSK]	[ON AIR]	



※マルチビュー出力映像の種類をマルチビュー画面以外を選択していない場合は、【MV】ボタンを押しても映像は切り替わりません。

接続インターフェース(機器接続)

本機を他の機器と接続する時は、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべて の機器の電源を切ってください。

接続する機器のコネクター形状に合ったケーブルや変換プラグをご用意ください。









基本操作

電源を入れる/切る

本機に他の機器を正しく接続したら、必ず次の手順で電源のオン・オフをしてください。 誤った手順 で操作すると、誤作動や故障の原因になる場合があります。 本機の電源を入切する時は、接続する機器及び本機の音量を最小に下げてください。

電源を入れる手順

- 1. 本機に接続するすべての機器の電源がオフになっていることを確認してください。
- 2. 付属 AC アダプターの DC プラグを DC 電源入力端子に接続してください。(付属 AC アダプター の DC プラグはネジロック式となっていますので、接続する際、ネジを締めてください。)
- 3. 本機の電源ボタンを押して、電源を入れます。



※本機の本体電源を入れた後、入力側機器の電源→出力側機器の電源の順に電源を入れてください。

電源を切る手順

- 1. 本機電源ボタンを 3 秒以上に押し続けると、マルチビュー画面に本体「Shutdown The System Now?」(シャットダウンしますか?)という確認メッセージが表示されます。
- メニュー操作つまみボタンを時計回りに回し、「Yes」を選択し、メニューダイヤルを押して、本機 電源を切ります。(メニュー操作つまみボタンを操作しない場合は約15秒後に自動的に電源が切 れます。)





本機は、一定時間に操作がない場合でも、自動的に電源オフする機能はありません。

マルチビュー画面で各種情報を確認する

マルチビュー画面にするする各種情報は次の通りです。



画面	説明	参照ページ
プレビュー映像確認画面	プレビュー映像確認画面にてプログラム出力に切り替える前の映像を	P20
(PVW)	確認します。画面両側にある MIC 1~2 入力音声のレベルメータを確	
	認します。	
プログラム映像確認画面	プログラム出力映像及びマスター音声レベルメータを確認します。	P20
(PGM)		
HDMI 1~4入力映像	HDMI入力1~4各チャンネルン映像及び音声レベルメータを確認しま	P20
確認画面(HDMI 1~4)	す。	
各種ステータス情報表示画	各種ステータス情報を確認します。また、設定メニューが表示されます。	P12
面/設定メニュー表示画面		

各種ステータス情報の説明は下記の通りです。

FTB		4.00	AVMATRIX	HDMI 1 HDMI 3	HDMI 2 HDMI 4
	P-PVW	P-PGM	Logo	S	till

アイコン/表示	説明	参照ページ
FTB	フェード トゥ ブラックのステータスを表示します。	P27、69
	オン:赤色に点灯。 オフ:消灯	
P-PVW	プレビュー(PVW)入力ソース内にある【PATTERN】ボタンに割り当て	P43、67
	ている静止画を表示します。	
P-PGM	プログラム(PGM)入力ソース内にある【PATTERN】ボタンに割り当て	P43、67
	ている静止画を表示します。	
Logo	ロゴ合成に使用するロゴ画像を表示します。	P37、62
Still	一時静止にした HDMI 入力チャンネル名を表示します。	P27



HDMI 1~4入力音声

MIC 1~2入力音声 マスター出力音声

アイコン/表示	説明	参照ページ
HDMI 1~4 入力音声	入力レベル:HDMI 1~4 入力音声のレベルを表示します。	P39
	動作モード:入力オン/オフ、または AFV 動作モードのオン/オフを表示しま	
	す。	
	チャンネル名:入力チャンネルを表示します。	
MIC 1~2 入力音声	入力レベル:MIC 1~4 入力音声のレベルを表示します。	P39
	動作モード:入力のオン/オフを表示します。	
	チャンネル名:入力チャンネルを表示します。	
マスター出力音声	出力レベル:マスター出力音声のレベルを表示します。	P39
	動作モード:出力のオン/オフを表示します。	
	チャンネル名:出力チャンネルを表示します。	

¹ User01 | work time : 000:16:06²

入/出力レベル

動作モード

チャンネル名

³ 43 °C | 11:59:25

アイコン/表示	説明	参照ページ
1	適用している設定ファイル名を表示します。	ユーザー設定(P50)
2	当設定で継続動作時間を表示します。	-
3	USB メモリーを本機が認識していることを示します。	-
4	本機の内部温度を表示します。	排熱ファン動作モード設定する
		(P55)
5	本機の時計を表示します。	本機の時計を設定する(P56)



アイコン/表示	説明	参照ページ
時間	本機の時計を表示します。	本機の時計を設定する(P
		56)
TRANS	設定したプレビューとプログラム画面間切り替えエフェクト	映像切り替えエフェクトを
	(WIPE/MIX/DIP)を表示します。	設定する(P24)
SPEED	【AUTO】ボタンでのプレビューとプログラム画面間切り替え時間	T バー/【AUTO】ボタンに
	(秒)を表示します。	よる映像切り替え(P23、
		58)
USK	クロマキーまたはルマキー合成のオン/オフステータスを表示しま	ルマキー(Luma Key)で
	す。	合成する(P28)/
	色表示:プレビューまたプログラム(または両方)画面にクロマキー	クロマキー(Chroma
	合成がオンになっています。	Key)で合成する(P30)
	LUMA:プレビューまたプログラム(または両方)画面にルマキー合	
	成がオンになっています。	
	OFF:クロマキー及びルマキー合成はオフになっています。	
PIP	PIP1 及び PIP2 子画面合成のステータスを表示します。	ピクチャー イン ピクチャ
	PIP 1/PIP 2 がオレンジ色に表示:プレビューまたプログラム(ま	ーで合成する(P32)
	たは両方)画面に PIP 1/PIP 2子画面合成がオンになっていま	
	す。	
	PIP 1/PIP 2 が黒背景:PIP 1/PIP 2子画面合成がオフになっ	
	ています。	
DSK	DSK キー合成のオン/オフステータスを表示します。	ピクチャー オン ピクチャ
	ON:プレビューまたプログラム(または両方)画面に DSK キー合	ーで合成する(P33)
	成がオンになっています。	
	OFF:DSK キー合成はオフになっています。	

※【INV】のステータス情報はマルチビュー画面に表示されません。



メニューを操作する

マルチビュー画面の右下部分に表示される設定メニューで、映像の切り替えパターン・時間、USK、 DSK、オーディオ設定、マルチビュー表示設定、メディアライブラリー、HDMI・USB ウェブカム出力 設定、各種システム設定を行えます。

- ※ 設定メニューは、【MULTIVIEW】マルチビュー出力 HDMI 端子に接続したディスプレイに表示されます。
- ※ 設定メニューを USB-C 端子に接続した PC で表示するには、メニューOutput>USB Out を「MultiView」に設 定する必要があります。
- ※ 設定メニュー項目のレイアウトで、垂直(Vertical)に変更した場合は、マルチビュー画面の左下に設定メニューが表示されます。

メニューを表示する/閉じる

マルチビュー画面の右下部分にステータス情報が表示されている状態で、メニュー操作つまみを押す と、設定メニューが表示されます。



設定メニューからステータス情報表示に戻るには、メニューつまみの下にある「EXIT」ボタンをステー タス情報が表示されるまで数回押してください。







メニューつまみの操作方法

メニューつまみを押すと、下階層のメニューに入る/確定操作を行えます。 メニューつまみを時計回り/反時計に回すと、カーソルが下/上方向にスクロールします。 「EIXT」ボタンを押すと、1 つ上の階層メニューに戻ります。

※ メニューつまみ及び「EXIT」ボタンの操作は、映像の切り替えやその他の操作と同時に行った場合、本機の動作が遅 くなることがあります。





AVMATRIX	Wipe	
Transitions	>	<normal></normal>
📑 UpStream Key	DIP	
DownStream Key	Speed	<speed 1=""></speed>
		0.5



映像の入出力設定

HDMI 1~4 入力は 480i~1080p60 まで自動で映像入力フォーマットを認識しますので、設定する必要はありません。

プログラム出力及びマルチビュー出力は、接続するディスプレイに合わせて映像出力フォーマットを手動で設定する必要があります。

映像の入出力フォーマット一覧

本機が対応する入出力映像のフォーマットは次の通りです。

入出力端子	フォーマット
HDMI 1~4 入力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98
	1080i 60/59.94/50
	720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98
	576i 50
	576p 50
	480p 59.94/60
	480i 59.94/60
プログラム出力(PGM Out)	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98
	1080i 60/59.94/50
マルチビュー出力(MULTIVIEW)	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98
	1080i 60/59.94/50
USB ウェブカム(USB-C)	最大1080p 60(MJPG)

※ HDMI カラースペース:RGB、YUV



入力されたインターレース方式の映像は、自動的にプログレッシブ方式の映像に変換されます。このとき、映像 がギザギザになったように見えたり、映像がぶれたりすることがあります。これはプログレッシブ変換によるも ので、故障ではありません。

プログラム(PGM)出力を設定する

プログラム(PGM)の出力フォーマットを設定する

- 1. 本機のプログラム(PGM)HDMI 出力端子に接続するディスプレイが対応する映像フォーマット を確認します。
- 2. 接続するディスプレイに合わせ、本機の出力映像フォーマット、フレームレートを設定します。

設定方法

設定メニューの Output > Format > Frame Rate Mode で出力映像のフレームレートモードを設定してから、Format > PGM Format でフレームレートを設定します。



出力映像のフレームレートモード	対応する映像フォーマットとフレームレート
Integer	1080i 50/60
	1080p 24/25/30/48/50/60
Decimal	1080i 50/59.94
	1080p 23.98/25/29.97/47.95/50/59.94

- ※ ディスプレイが対応する映像フォーマットについては、ディスプレイメーカーにお問い合わせください。
- ※ フレームレートを変更する際、本機に接続するディスプレイが一瞬黒画面になります。

※ 出力映像のフレームレートモードはプログラム(PGM)出力及びマルチビュー(MultiView)出力の両方に適用されます。

また、プログラム(PGM)HDMI 出力端子から出力する映像種類を変更できます。 変更方法:設定メニューの Output>Interfaces>PGM Out で出力したい映像を選択します。

プログラム出力端子から出力できる映像の種類は次の通りです。

設定メニュー項目	出力映像の種類	出力音声の種類
HDMI 1/2/3/4	HDMI 入力ソース 1~4 の映像	該当 HDMI 入力チャンネルの音声
PGM	プログラム映像	マスター音声
	(すべての合成が適合され、輝度・コントラスト・	
	彩度が調整した後のプログラム映像)	
Clean PGM	プログラム映像	マスター音声
	(DSK 映像合成する前及び輝度・コントラスト・	
	彩度を調整する前のプログラム映像)	
PVW	プレビュー映像	音声無し
Color Bar	カラーバー静止画	音声無し
Multiview	マルチビュー画面	音声無し

プログラム(PGM)の出力映像の輝度・コントラスト・彩度を調整する

調整方法

プログラム(PGM)HDMI 出力端子から出力された映像の輝度/コントラスト/彩度は設定メニューの Output>Format>Brightness/Contrast/Saturationの項目で調整します。

マルチビュー(MultiView)を設定する

マルチビューの出力フォーマットを設定する

マルチビュー出力フォーマットの設定方法

- 1. 本機のマルチビュー(MULTIVIEW)出力端子に接続するディスプレイが対応する映像フォーマットを確認します。
- 2. 接続するディスプレイに合わせ、本機の出力映像フォーマット、フレームレートを設定します。
- 設定方法:設定メニューの Output>Format>Frame Rate Mode で出力映像のフレームレートモードを設定してから、Output>Format>Multiview Format でフレームレートを調整します。

出力映像のフレームレートモード	対応する映像フォーマットとフレームレート
Integer(整数)	1080i 50/60
	1080p 24/25/30/48/50/60
Decimal(小数)	1080i 50/59.94
	1080p 23.98/25/29.97/47.95/50/29/59.94

※ ディスプレイが対応する映像フォーマットについては、ディスプレイメーカーにお問い合わせください。

※ フレームレートを変更する際、本機に接続するディスプレイが一瞬黒画面になります。

※ 出力映像のフレームレートモードはプログラム(PGM)出力及びマルチビュー(MultiView)出力の両方に適用されます。

また、マルチビュー(MultiView)HDMI 出力端子から出力する映像種類を変更できます。

マルチビュー出力端子から出力する映像の変更方法

設定メニューの Output>Interfaces>Multiview Out で出力したい映像を選択します。

マルチビュー出力端子から出力できる映像と音声の種類は次の通りです。

設定メニュー項目	出力映像の種類	出力音声の種類
HDMI 1/2/3/4	HDMI 入力ソース 1~4 の映像	該当 HDMI 入力チャンネルの音声
PGM	プログラム映像	マスター音声
	(すべての合成が適合され、輝度・コントラス	
	ト・色調が調整した後のプログラム映像)	
Clean PGM	プログラム映像	マスター音声
	(DSK 映像合成する前及び輝度・コントラス	
	ト・色調を調整する前のプログラム映像)	
PVW	プレビュー映像	マスター音声
Color Bar	カラーバー静止画	マスター音声
Multiview	マルチビュー画面	マスター音声

※ マルチビュー(MULTIVIEW)出力端子から出力される映像の輝度/コントラスト/彩度は変更できません。



マルチビュー出力端子から出力される映像の種類で Multiview(マルチビュー画面)以外を設定すると、フロン ト操作パネル状の【MV】ボタンを押すことで、マルチビュー画面⇔選択した出力映像の切り替えができます。(デ ィスプレイ1台でも【MV】ボタンでソース⇔マルチビュー画面の切り替えができます。)

マルチビュー(Multiview)の画面レイアウトを設定する

マルチビュー(Multiview)の画面レイアウトは設定メニューの Multiview>Layout 項目で設定します。マルチビュー画面のレイアウトは水平タイプ(Horizontal)と垂直タイプ(Vertical)の計2種類あります。



※ マルチビュー画面のレイアウトを変更する際、本機に接続するディスプレイが一瞬黒画面になります。

マルチビュー(Multiview)の画面の表示項目を設定する

マルチビュー画面に表示する各種項目を設定メニューの Multiview で設定します。



カテゴリー	表示項目の設定	設定メニュー階層
プレビュー画面	MIC1とMIC2	Multiview>Audio Meter>MIC Enable
(PVW)	オーディオレベルメータ表示のオン/オフを	
	設定します。	
	アンダーモニターディスプレイ表示のオン/	Multiview>UMD
	オフを設定します。	Multiview>UMD String
プログラム画面	Master オーディオレベルメータ表示のオ	Multiview>Audio Meter>PGM Enable
(PGM)	ン/オフを設定します。	
	アンダーモニターディスプレイ表示のオン/	Multiview>UMD
	オフを設定します。	Multiview>UMD String



HDMI 1~4入	HDMI 入力映像フォーマット情報表示のオ	Multiview>Input Status
力確認画面	ン/オフを設定します。	
(HDMI 1	HDMI入力オーディオレベルメータ表示の	Multiview>Audio Meter>HDMI 1/2/3/4
/2/3/4)	オン/オフを設定します。	Enable
	アンダーモニターディスプレイ表示のオン/	Multiview>UMD
	オフを設定します。	Multiview>UMD String



映像切替えの操作

映像を切り替える

```
プレビュー(PVW)/プログラム(PGM)入力ソース選択ボタンを切り替える
```

プログラム/プレビュー画面の映像は、ビデオスイッチャー本体のプログラム(PGM)/プレビュー (PVW)入力ソース選択ボタンで直接切替えます。





本体のプログラム(PGM)/プレビュー(PVW)入力ソース選択ボタンには HDMI 入力 1~4以外に、 「PATTERN」という静止画を表示するボタンがあります。プログラム(PGM)/プレビュー(PVW)の 「PATTERN」ボタンに本機に内蔵しているテストパターン画像または、メディアライブラリー(Media Library) 設定から静止画を割り当てることができます。メディアライブラリーの詳細は P43 参照してください。

プレビュー(PVW)画面とプログラム(PGM)画面を切り替える

プレビュー(PVW)に選択されている映像とプログラム(PGM)に選択されている映像をTバーまたは【AUTO】/【CUT】ボタンで切り替えます。

※ T バー、【AUTO】ボタンまたは【CUT】ボタンによる映像切り替えは、動作が完了するまで、他の操作を行わないでください。



Tバーと【AUTO】ボタンによる映像切り替えは選択した切替えエフェクト(MIX/WIPE/DIP)が適用されます。 【CUT】ボタンによる映像切り替えは適用されません。また、切り替える時の速度も調整できません。

Tバー/【AUTO】ボタンによる映像切り替える

Tバーで切り替える

T-バーをスライドすると、プレビュー画面とプログラム画面の映像が切り替わります。演出に合わせて切替速度は、T-バーをスライドする速さで調整できます。



【AUTO】ボタンで切り替える

【AUTO】ボタンを押すと、プレビュー画面とプログラム画面の映像が【SPEED 1】または【SPEED 2】 ボタンで設定した時間で切り替わります。



【SPEED 1】 【SPEED 2】ボタンに割り当てる時間(単位:秒)は設定メニューの Transitions> Speed 1/2 の項目で変更できます。(詳細は P58 を参照)



【CUT】ボタンで切り替える

【CUT】ボタンを押すと、プレビュー画面とプログラム画面の映像が即座に切り替えます。



映像切替えエフェクトを設定する

本機の映像切り替えエフェクトは MIX、WIPE、DIP の計3 種類あります。

【MIX】切り替えエフェクト

元の映像が徐々に消えながら、次の映像が重ね合わさって、次第に次の映像に切り替わります。



【WIPE】切り替えエフェクト

元の映像に次の映像が割り込んでくる形で切り替わります。WIPE切り替えエフェクトの種類は11通りあります。

横(左から右へ)	縦(上から下へ)
対角線(左上から右下へ)	対角線(右上から左下へ)
垂直グリッド(中心から左右両側へ)	水平グリッド(中心から上下両辺へ)
十字ブロック(中心から外へ)	矩形ブロック(中心から外へ)



•	菱形ブロック(中心から外へ)	円形ブロック(中心から外へ)
	楕円形ブロック(中心から外へ)	

本体の【INV】ボタンを押すと、逆方向から切り替わります。



本体の【INV】ボタン以外に、設定メニューTransitions>Wipe>Directionの項目で「Invert」を 設定すると、同様に逆方向から切り替わります。

AVMATRIX	Wipe	Style		Normal
		Softness	30%	Invert
Transitions	\rangle	Direction	<invert></invert>	inven
📑 UpStream Key	DIP	Color		Flip-Flop
David Charles Kan				

設定メニューTransitions>Wipe>Directionの項目で「Flip-Flop」を設定すると、正方向⇔逆 方向で交互に切り替わります。



設定メニューTransitions>Wipe>Directionの項目を「Invert」に設定した際は、本体の【INV】ボタンの ランプが点灯しますが、「Flip-Flop」に設定した際は点灯しません。



また、設定メニューTransitions>Wipe>Softnessの項目で数値(%)を変更すると、切り替えす る途中、元の映像と新しい映像の境目のソフトエッジ量を調整できます。

AVMATRIX	Wipe	Style		
		Softness	30%	
Transitions		Direction	<normal></normal>	
📑 UpStream Key	DIP	Color		
DownStream Key	Speed	Transition Speed	<speed 1=""></speed>	
🕼 Audio		Speed 1	0.3	



Softness=0%



Softness=100%

【DIP】切り替えエフェクト

プログラム画面に映る元の映像の上に指定した色で透過表示させながら、徐々に次の映像(プレビュー画面)に切り替わります。映像が切り替わった後、透過表示は消えます。



DIP 切り替えエフェクトで透けて表示する色は設定メニューTransitions>DIP>Color の項目で 設定します。

AVMATRIX	Wipe	Style		Hex : #ff99cc
			30%	
Transitions		Direction	<normal></normal>	
📑 UpStream Key	DIP	Color		7 Y
DownStream Key	Speed	Transition Speed	<speed 1=""></speed>	
and Audio		Speed 1	0.3	
i≣ Multiview		Speed 2	1.5	è. 🧹
🔄 Media Library	Luma Key		<off></off>	

入力映像を静止する【STILL】

入力されている HDMI1~4の映像を一時的に静止します。映像を静止させた状態で、切り替えエフェクトや映像合成をかけることができます。

入力映像を一時静止する/解除する

プレビューまたはプログラム入力ソース選択ボタンで入力映像を選択した後、【STILL】ボタンを押す と、映像が一時静止します。もう一度【STILL】ボタンを押すと、静止を解除します。



ステータス情報表示



ー時静止をかけた HDMI 入力チャンネルは、マルチビューのステータス情報表示から確認できます。(アンダーモニターディスプレイ(UMD)の表示名では表示されません。)

フェード トゥ ブラック機能【FTB】

プログラム出力映像にフェードをかけながら黒画面に切り替えます。プレゼンテーションや演出が終 了した時、映像及び音声、または映像のみを出力したくないときに使用します。(設定メニューは P68 を参照)

映像合成の操作

プレビューとプログラム出力映像に静止画や映像を合成することができます。合成できるのは5層(レ イヤー)までとなっています。

各層(レイヤー)の配置順は下記の映像合成イメージ図をご参照ください。



アップストリームキー(UpStream Key)

アップストリームキー合成機能には、ルマキー(Luma Key)、クロマキー(Chroma Key)、ピクチャ ー イン ピクチャー(PIP)、ピクチャー オン ピクチャー(POP)の計 4 種類があります。

ルマキー(Luma Key)で合成する

輝度がはっきり分かれる映像また静止画の輝度が低い部分のみを透過し、輝度の高い部分を背景映像の上に重ねて合成します。ルマキーを使うと、背景映像の上にテキストやロゴを重ねることができます。

設定方法

- 1. プレビュー画面に表示する背景映像を選択します。
- 設定メニューUpStream Key>Luma key>Fill Soucre と Key Source の項目で同じソ ースを選択します。
- 3. 本体の【LUMA】ボタンを押し、プレビュー画面でルマキーの合成具合を確認します。













- 4. 必要に応じて設定メニューUpStream Key>Luma key>Clip 及び Gain でルマキー合成を 調整します。
- 5. 調整し終えたプレビュー画面とプログラム画面を T バーや【AUTO】ボタンで切り替えます。



ルマキー合成する際、Fill Source と Key Source を同じソースに設定すると、テキスト本来の色が 表示されます。



Fill Scoure と Key Source を異なるソースに設定した場合は、Key Source の映像または画像 における輝度の高い部分の色が透明になり、Fill Source の色に染まります。



設定メニューUpStream Key>Luma key>Invert Key をオンにすると、輝度が反転します。(ル マキー合成が反転します)

また、ルマキー合成する映像を必要に応じてトリミングができます。

設定方法

設定メニューUpStream Key>Luma Key>Mask Enableをオンに設定した上で、合成映像をトリミングする上下左右側位置を下記の設定範囲で調整します。

メニュー階層	設定項目	説明	設定範囲・単位
UpStream Key>	Mask Left	合成映像をトリミングする左側位置	範囲:0%~Mask Right
Luma key>		を調整します。	の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Top	合成映像をトリミングする上側位置	範囲:0%~Mask
		を調整します。	Bottom の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Right	合成映像をトリミングする右側位置	範囲:Mask Left の設定
		を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ
	Mask Bottom	合成映像をトリミングする下側位置	範囲:Mask Topの設定
		を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ

※ ルマキー処理後のテキストやロゴ部分のエッジに色が残ったり、若干のノイズが入ったりすることがありますが、これ は故障ではありません。

- ※ ルマキー合成の静止画像のサイズは 1920x1080 ピクセルを使用してください。
- ※ ルマキー処理後のテキストやロゴ部分のサイズ、位置は調整できません。
- ※ 背景色の輝度と大きく差がある色のテキストまたはロゴを使用してください。
- ※ プレビュー画面とプログラム画面を切り替えると自動で【LUMA】ボタンは消灯し、【ON AIR】ボタンが点灯します。

クロマキー(Chroma Key)で合成する

背景映像の上にグリーンバックやブルーバックで撮影した映像を重ねて合成します。



設定方法

- 1. プレビュー画面に表示する背景映像を選択します。
- 設定メニューUpStream Key>Chroma key>Key Soucre の項目でクロマキーグリーンバック(またはブルーバック)除去する映像を選択します。
- 3. 設定メニューUpStream Key>Chroma key>Fetch Color の項目で除去したい色の部分 に合わせます。



4. 本体の【CHROMA】ボタンを押し、プレビュー画面でクロマキーの合成具合を確認します。



- 5. 必要に応じて設定メニューUpStream Key>Chroma key>Clip 及び Gain でクロマキー合成を調整します。
- 6. 調整し終えたプレビュー画面とプログラム画面を T バーや【AUTO】ボタンで切り替えます。



クロマキー合成する映像を必要に応じてトリミングができます。

設定方法

設定メニューUpStream Key>Chroma Key>Mask Enableをオンに設定した上で、合成映像 をトリミングする上下左右側位置を下記の設定範囲で調整します。

メニュー階層	設定項目	説明	設定範囲·単位
UpStream Key>	Mask Left	合成映像をトリミングする左側位置	範囲:0%~Mask Right
Chroma key>		を調整します。	の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Top	合成映像をトリミングする上側位置	範囲:0%~Mask
		を調整します。	Bottom の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Right	合成映像をトリミングする右側位置	範囲:Mask Left の設定
		を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ
	Mask Bottom	合成映像をトリミングする下側位置	範囲:Mask Topの設定
		を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ

- ※ クロマキー合成では、抜いた映像のエッジに色が残ったり、若干のノイズが入ったりすることがありますが、これは故 障ではありません。
- ※ クロマキーで切り抜いた映像のサイズ、位置は調整できません。

ピクチャー イン ピクチャー(PIP)合成する

背景映像の上に最大2つの子画面の映像を合成します。



- ピクチャー イン ピクチャー(PIP)合成の設定方法
- 1. プレビュー画面に表示する背景映像を選択します。
- 2. 本体【PIP1】、【PIP2】ボタンを押し、プレビュー画面で子画面を表示します。
- 3. プレビュー画面の子画面を確認しながら、設定メニューUpStream Key>PIP 内の項目を設定します。
- 4. 調整し終えたプレビュー画面とプログラム画面を T バーや【AUTO】ボタンで切り替えます。



PIP 子画面の設定項目は次の通りです。

メニュー階層	設定メニュー項目	説明	調整範囲・単位
UpStream Key>	Border Color	子画面のボーダーライン	HEX 値で色を指定します。
PIP>		の色を設定します。	初期設定値:#ffffff(白)
	Border Width	子画面のボーダーライン	範囲:0~15(調整単位:1)
		の太さを調整します。	初期設定値:2
	PIP 1/2 Status	子画面を映したい画面を	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビ
		設定します。	ュー画面にオン)、ON AIR(PGM)
			(プログラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプロ
			グラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	PIP 1/2 Source	子画面に映したい映像を	Black、Color Bar、Color 1、
		設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定值:HDMI 1
	PIP 1/2 Size	子画面のサイズを調整し	1/2、1/4、1/8
		ます。	初期設定値:1/4



PIP 1/2 Position X	子画面の位置を水平方 向に調整します。	0~100 初期設定値:0
PIP 1/2 Position Y	子画面の位置を垂直方	0~100
	向に調整します。	初期設定値:0

- ※ PIP 子画面表示の本体【ON AIR】を押すと、プログラムに即座に表示します。
- ※ PIP1の子画面と PIP2の子画面が重なった場合、PIP1が PIP2 の上に表示します。
- ※ HDMI 入力1~4 のオーディオフォロービデオ機能は PIP 子画面表示には適用されません。
- ※ ボーダーラインの太さは子画面のサイズに付加され、PIP 子画面のサイズが設定したサイズより大きくなり、位置が ずれる場合があります。
- ※【PIP1】または【PIP2】の右側にある【ON AIR】ボタンを押すと、プログラム画面に PIP 子画面を直接表示します。

ピクチャー オン ピクチャー(POP)で合成する

背景映像の上に2つの子画面映像を合成します。



ピクチャー オン ピクチャー(POP)合成の設定方法

- 1. プレビュー画面に表示する背景映像を選択します。
- 2. 設定メニューUpStream Key>POP>POP Status 項目を「<KEY(PVW)>」に設定します。
- 3. プログラムを POP 表示具合を確認しながら、POP 子画面の表示を調整します。
- 4. 調整し終えたプレビュー画面とプログラム画面を T バーや【AUTO】ボタンで切り替えます。



POP 子画面の設定項目は次の通りです。

メニュー階層	設定項目	説明	設定範囲・単位
UpStream Key>	POP Status	POP 子画面を映したい画	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビ
POP>		面を設定します。	ュー画面にオン)、ON AIR
			(PGM)(プログラム画面にON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプ
			ログラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	POP Source1	左側の子画面に映したい映	Black、Color Bar、Color 1、
		像を設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定值:HDMI 1
	POP Source2	右側の子画面に映したい映	Black、Color Bar、Color 1、
		像を設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定值:HDMI 2
UpStream Key>	Border Color	左右子画面のボーダーライ	HEX 値で色を指定します。
PIP>		ンの色を設定します。	初期設定値:#ffffff(白)
	Border Width	左右子画面のボーダーライ	範囲:0~15(調整単位:1)
		ンの太さを調整します。	初期設定値:2

- ※ POP1の子画面と POP2の子画面が重なった場合、POP1が POP2 の上に表示します。
- ※ HDMI 入力1~4 のオーディオフォロービデオ機能は POP 子画面表示には適用されません。
- ※ ボーダーラインの太さは子画面のサイズに追加され、POP 子画面のサイズが設定したサイズより大きくなり、位置が ずれる場合があります。
- ※ POP 表示をオフにしたい場合は、設定メニューUpStream Key>POP>POP Status 項目を「OFF」に設定して ください。
- ※ POP 表示がオンになっている時、PIP の設定メニュー(一部を除く)は変更できません。
- ※ POP 表示と PIP 表示を同時に使用することはできません。
- ※ アップストリームキーはプレビューとプログラム画面で別々に有効にできます。
- ※ 2 層(レイヤー)には、ルマキーとクロマキーの中1つしか有効にできません。ルマキーをオンした状態で、クロマキー をオンにすると、ルマキーが自動的にオフになります。
- ※ 3 層(レイヤー)には、ピクチャー イン ピクチャーとピクチャー オン ピクチャーのうち 1 つしか有効にできません。ピ クチャー イン ピクチャーをオンにした状態で、ピクチャー オン ピクチャーをオンにすると、ピクチャー イン ピクチ ャーが自動的にオフになります。
- ※2層(レイヤー)のルマキーとクロマキー機能をオンした時は、設定した切り替えエフェクトは適用されません。
- ※ 3 層(レイヤー)のピクチャー イン ピクチャーとピクチャー オン ピクチャー機能をオンした時は、切り替えエフェクト は適用されません。

ダウンストリームキー(DownStream Key)

ダウンストリームキー合成機能には、ダウンストリームキー(DSK)合成、ロゴ(LOGO) 表示計2種類 があります。

ダウンストリームキー(DSK)で合成する

輝度がはっきり分かれる映像また静止画中の輝度が低い部分を透明し、輝度の高い部分を背景映像の上に重ねて合成します。ダウンストリームキーを使うと、背景映像の上にテキストやロゴを重ねることができます。



ダウンストリームキー合成の設定方法

- 1. 設定メニューDownStream Key>DSK>Fill Soucre とKey Source の項目で同じソース を選択します。
- 2. 本体の【DSK】ボタンを押し、プレビュー画面で DSK キー合成具合を確認します。
- 必要に応じて設定メニューDownStream Key>DSK>Clip 及び Gain で DSK キー合成を 調整します。
- 4. 調整し終えた後、本体の【DSK】ボタン右側にある【ON AIR】ボタンを押し、プログラム画面に DSK キーを合成します。



ダウンストリームキー合成する際、Fill Source と Key Source を同じソースに設定すると、テキスト本来の色が表示されます。





Fill Scoure と Key Source を異なるソースに設定した場合は、Key Source の映像または画像 における輝度の高い部分の色が透明になり、Fill Source の色に染まります。



設定メニューDownStream Key>DSK>Invert Key をオンにすると、輝度が反転します。

また、ダウンストリームキー合成する映像を必要に応じてトリミングができます。

映像トリミングの設定方法

設定メニューDownStream Key>DSK>Mask Enableをオンに設定した上で、合成映像をトリ ミングする上下左右側位置を下記の設定範囲で調整します。

メニュー階層	設定項目	説明	設定範囲・単位
DownStream Key>	Mask Left	合成映像をトリミングする左	範囲:0%~Mask Right
DSK>		側位置を調整します。	の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Top	合成映像をトリミングする上	範囲:0%~Mask
		側位置を調整します。	Bottom の設定値
			単位:1%ずつ
	Mask Right	合成映像をトリミングする右	範囲:Mask Left の設定
		側位置を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ
	Mask Bottom	合成映像をトリミングする下	範囲:Mask Topの設定
		側位置を調整します。	値~100%
			単位:1%ずつ

※ ダウンストリームキー処理後のテキストやロゴ部分のエッジに色が残ったり、若干のノイズが入ったりすることがあり ますが、これは故障ではありません。

- ※ ダウンストリームキー処理後のテキストやロゴ部分のサイズ、位置は調整できません。
- ※ ダウンストリームキー合成の静止画像のサイズは 1920x1080 ピクセルを使用してください。
- ※ 背景色の輝度と大きく差がある色のテキストまたはロゴを使用してください。
- ※ プレビュー画面とプログラム画面を切り替えても【DSK】ボタンは点灯したままとなります。プログラム画面にダウン ストリームキー合成したい場合は【DSK】ボタンの右側にある【ON AIR】ボタンを押してください。


ロゴ(LOGO)合成を設定する

USB メモリーからコピーしたロゴ写真を、背景映像の上に重ねて合成します。



ロゴ(LOGO)合成の設定方法

1. ロゴ画像ファイルを保存している USB メモリーを本機右側面の USB 端子に差し込みます。 2. マルチビュー画面の右下部分に USB マークが表示されていることを確認します。



- 3. 設定メニューDownStream Key>Logo>Logo Selection 項目でロゴ画像ファイルを本機 にコピーします。
- 4. 本機にコピーしたロゴ画像を選択(Select)します。



DownStream Key>Logo

		Image <logo in<="" th=""><th>nage></th><th>A090</th></logo>	nage>	A090
AVALATTIC	LIVE			Delete
AVMATRIX		+	+	
+	-	36	Ŧ	
	+			

Logo Selection > Select

- 5. 本機の【LOGO】ボタンを押し、プレビュー画面にロゴ合成します。
- 6. プレビュー画面を確認しながら、設定メニューロゴの位置、サイズ、透明度を調整します。

メニュー階層	設定項目	説明	調整範囲·単位
DownStream Key>	Position X	ロゴ表示の X 座標を調整します。	範囲:0~100%
Logo>			単位:1%ずつ
	Position Y	ロゴ表示のY座標を調整します。	範囲:0~100%
			単位:1%ずつ
	Size	ロゴ表示のサイズを調整します。	範囲:0.5~1.5 倍
			単位:0.1 倍ずつ
	Opacity	ロゴ表示の透明度を調整します。	範囲:0~100
			単位:1ずつ

7. 調整し終えた後、本体の【LOGO】ボタン右側にある【ON AIR】ボタンを押し、プログラム画面に ロゴ合成します。

ADTECHNO



- ※ 対応する USB メモリーを使用してください。(USB メモリーの規格は「主な仕様」を参照)
- ※ 対応するロゴ画像ファイルを使用してください。(ロゴ画像ファイルフォーマットは「主な仕様」を参照)
- ※ 対応していない画像ファイルは本機にコピーできません。本機が対応していていない画像ファイルを選択すると、「Image Size Error!(画像ファイルサイズエラー)」というエラーメッセージが表示されます。
- ※ すでに本機に保存されているロゴ画像ファイルと同じファイル名の画像はコピーできません。同じファイル名の画像 ファイルを選択すると、「File Exist!(同じファイルが存在します)」というエラーメッセージが表示されます。
- ※ ロゴ部分のエッジに色が残ったり、若干のノイズが入ったりすることがありますが、これは故障ではありません。
- ※ プレビュー画面とプログラム画面を切り替えても【LOGO】ボタンは点灯したままとなります。プログラム画面にロゴ 合成したい場合は、【LOGO】ボタン右側にある【ON AIR】ボタンを押してください。



音声の操作

各入力音声のオン/オフ、音量及びオーディオディレイ時間を調整します。

各入力音声のオン/オフ、音量、AFV モード設定及びマスター出力音量の状態は、マルチビュー画面の ステータス情報表示エリアにて確認できます。



フロント操作パネルでの音声設定

フロント操作パネルのオーディオミキサー操作ボタンでは、下記の項目が設定できます。

- 各入力音声のオン/オフ
- 各入力音声の音量調整
- HDMI 入力音声の AFV モード設定
- マスター出力音量調整



AFV モードとは、プログラム画面へスイッチングする映像に合わせて、自動的に同一入力の音声に切り替えるモードです。

フロント操作パネルで音声の設定方法

- 1. 設定したい入力音声のボタンを押すと、その入ボタンが点滅して設定モードに入ります。
- 2. 入力音声オン/オフ、AFVモード設定(HDMI入力のみ)、音量調整は以下のボタンで設定します。



ボタン	説明
AUDIO ON	入力音声のオン/オフを設定します。(緑ランプ点灯:オン; ランプ消灯:オフ)
AFV	HDMI 入力の AFV モードのオン/オフを設定します。(緑ランプ点灯:オン; ランプ消灯:オフ)
VOL+	入力音声の音量を上げます。(調整範囲:-60~12dB、調整単位:3dB)
VOL-	入力音声の音量を下げます。(調整範囲:-60~12dB、調整単位:3dB)

3. 再度点滅中の入力音声のボタンを押すと、ボタンは点灯または消灯して設定が完了します。





フロント操作パネルの【VOL+】と【VOL-】ボタンの代わりに、設定メニュー操作つまみを回すと入力音声の音量を 1dB ずつ調整できます。

設定メニューでの音声設定

マルチビュー画面の設定メニューAudio にて、各入力音声とマスター出力の下記の項目を設定しま す。

- 各入力音声のオン/オフ
- 各入力音声の音量調整
- HDMI 入力音声の AFV モード設定
- 各入力音声のディレイ時間調整
- マスター出力の音量調整

AVMATRIX		Opacity	100		
	MASTER				
Transitions			-6 dB		
📑 UpStream Key	HDMI 1				
DownStream Key				70	
■ Audio	>		0 dB		
IE Multiview		Delay	70 ms		
Media Library	HDMI 2				
📩 Output					
System			0 dB		
		Delay	0 ms		



設定メニューの音声設定メニューは下記の通りです。

メニュー階層	設定項目	説明	設定値・単位・範囲など
AUDIO>	Enable	マスター(プログラム)出力オン/オフを設	ON/OFF
Master>		定します。	
	Volume	マスター(プログラム)出力の音量を調整	調整範囲:-60~12dB、
		します。	設定単位:1dB
AUDIO>	Enable	HDMI 入力1~4 の音声のオン/オフを設	ON/OFF
HDMI1~4>		定します。	
	AFV	HDMI 入力 1~4 の AFV モードのオン/	ON/OFF
		オフを設定します。	
	Volume	HDMI 入力1~4 の音量を調整します。	調整範囲:-60~12dB、
			設定単位:1dB
	Delay	HDMI 入力 1~4 のディレイ時間を設定	調整範囲:0~500ms、
		します	設定単位:5ms
AUDIO>	Enable	MIC 入力1~2の音声のオン/オフを設定	ON/OFF
MIC1~2>		します。	
	Input Mode	MIC 入力 1~2 の入力モードを設定しま	Line:ライン入力
		す。	MicroPhone:マイク入力
	Volume	MIC 入力1~2 の音量を調整します。	調整範囲:-60~12dB、
			設定単位:1dB
	Delay	MIC 入力 1~2 のディレイ時間を設定し	調整範囲:0~500ms、
		ます。	設定単位:5ms



イヤホン出力の設定

本機右側面の 3.5mmΦイヤホン出力端子に市販のステレオイヤホンやヘッドホンを差すと、マスター や各入力の音声をモニタリングすることができます。





Audio>Earphone



マルチビュー画面の設定メニューAudio内の、イヤホン(Earphone)メニューで、イヤホン出力のオン/オフ設定、音量調整、音声ソースの選択を行います。

メニュー階層	設定項目	説明	設定値・単位・範囲など
Audio>	Enable	イヤホン出力をオン/オフに設定します。	ON/OFF
Earphone>	Volume	イヤホン出力の音量を調整します。	調整範囲:-60~12dB、
			設定単位:1dB
	Audio	イヤホンに出力される音声ソースを設定	MASTER/HDMI 1~4/
	Source	します。	MIC 1~2

※ 大きなノイズが発生する場合がありますので、本機を電源オフする前に、必ず本機に接続しているイヤホンを抜いて ください。



メディアライブラリーの設定

マルチビュー画面の設定メニュー内のメディアライブラリー(Media Library)メニューで下記の項目 を設定します。

メニュー階層	設定項目カテゴリー	説明
Media Library	Pattern	フロント操作パネルの「PATTERN」ボタンに割り当てるソースを設
		定します。
	Image	「Image」ソースに割り当てる静止画像を設定します。
	Color 1	Color 1ソースに割り当てる色を設定します。
	Color 2	Color 2ソースに割り当てる色を設定します。

「PATTERN」ボタンへソースを割り当てる

メディアライブラリー(Media Library)内にある「Pattern」メニューでフロント操作パネルにあるプ レビューとプログラムの【PATTERN】ボタンにソースを割り当てします。 割り当てられるソースは下記の通りです。

ソース名	説明
Black	黒画面
Color Bar	カラーバー画面
Color 1	「Color 1」の単色画面(メディアライブラリー>Color 1 の項目で変更可能)
Color 2	「Color 2」の単色画面(メディアライブラリー>Color 1の項目で変更可能)
Image	「Image」の画像(メディアライブラリー>Imageの項目で変更可能)

プレビューとプログラムの【PATTERN】ボタンを押すと、割り当てているソースが表示されます。





「Image」ソースへの設定及び「Image」ソースの用途

「Image」ソースには「Default Image」、「Local Image」、「Capture Image」の計3種類から 設定できます。

「Default Image」

「Default Image」とは、本機に内蔵している 39 種類テストパターン静止画像です。



Media Library>Image>Default Image

「Image」ソースにテストパターンを割り当て方法

設定メニューMedia Laibrary>Image>Default Image 項目で、設定したいテストパターンを 選択し、設定メニューつまみを押してください。

「Local Image」

「Local Image」とは、USB メモリーから本機にコピーした静止画像です。本機に最大 16 枚の 「Local Image」用静止画像を保存できます。

 Image Const Imager	
	The second secon

Media Library>Image>Local Image

「Image」ソースに割り当てる静止画像ファイルを本機にコピーする方法

- 1. 画像ファイルを保存している USB メモリーを本体右側面の USB 端子に差し込みます。
- 2. マルチビュー画面の右下部分に USB マークが表示されていることを確認します。
- 3. 設定メニューMedia Laibrary>Image>Local Image 項目で画像ファイルを選択して本機 にコピーします。





USBメモリーを認識

		Image <loost< th=""><th>imager</th><th></th><th></th></loost<>	imager		
		-		Eriegen (1) bis Image (2) pro Image (2) pro Image (3) pro Image (4) pro Image (5) pro Image (5) pro Image (5) pro Image (7) pro Image (7) pro	
+	14	-	(+)	Image 101,00 Image 111,00 Image 122,00 Image 123,00 Image 141,00 Image 141,00 Image 141,00	
+	14	4	+	Valley, pg avmatrix, prig 21211 (pg 121212 (pg) 10 key (ps)	

Media Library>Image>Local Image

「Local Image」内に保存している画像を「Image」ソースに割り当て方法

- 設定メニューMedia Laibrary>Image>Local Image 項目で、設定したい画像ファイルを選択し、設定メニューつまみを押してください。
- 2. 「Select」を選択して、設定メニューつまみを押してください。

Image +Local Image-	Select
	Select
	l

Select

Media Library>Image>Local Image

「Local Image」に保存されている画像の削除方法

- 1. 設定メニューMedia Laibrary>Image>Local Image 項目で、削除したしたい画像ファイル を選択し、設定メニューつまみを押してください。
- 2. 「Delete」を選択して、設定メニューつまみを押してください。



- ※ 対応する USB メモリーを使用してください。(USB メモリーの規格は「主な仕様」を参照)
- ※ 対応する画像ファイルを使用してください。(画像ファイルフォーマットは「主な仕様」を参照)
- ※ 対応していない画像ファイルは本機にコピーできません。本機が対応していていない画像ファイルを選択すると、 「Image Size Error!(画像ファイルサイズエラー)」というエラーメッセージが表示されます。
- ※ すでに本機に保存されている画像ファイルと同じファイル名の画像はコピーできません。同じファイル名の画像ファイ ルを選択すると、「File Exist!(同じファイルが存在します)」というエラーメッセージが表示されます。

[Capture Image]

「Capture Image」とは、プログラム画面や各入力ソース映像をキャプチャーした静止画像です。本機に最大 16 枚のキャプチャーした画像を保存できます。

プログラム画面や各入力ソース映像をキャプチャーする方法

設定メニューMedia Laibrary>Image>Capture Image 項目で、キャプチャーしたい画面また はソースを選択して、設定メニューつまみを押してください。



Media Library>Image>Capture Image

「Capture Image」内に保存している画像を「Image」ソースに割り当て方法

- 設定メニューMedia Laibrary>Image>Capture Image 項目で、設定したい画像ファイル を選択し、設定メニューつまみを押してください。
- 2. 「Select」を選択して、設定メニューつまみを押してください。

	Select
	N
Media Library>Image>Capture Image	Select

「Capture Image」に保存されている画像の削除方法

- 1. 設定メニューMedia Laibrary>Image>Capture Image 項目で、削除したしたい画像ファ イルを選択し、設定メニューつまみを押してください。
- 2. 「Delete」を選択して、設定メニューつまみを押してください。

Inge Capital Inger	Contra -	Delete
		In a
Media Library>Image>	Capture Image	Delete

※ 本機にキャプチャーされる静止画像は、解像度 1920x1080 ピクセル、JPG 拡張子ファイルとして保存されます。

「Image」ソースは下記3つの用途があります。

- 1. ルマキーの「Fill Source」や「Key Source」に割り当てる
- 2. ダウンストリームキーの「Fill Source」や「Key Source」に割り当てる
- 3. フロント操作パネルにあるプレビューとプログラムの【PATTERN】ボタンに割り当てる



「Color 1」と「Color 2」ソースカラーの調整

「Color 1」と「Color 2」ソースのカラー調整をします。 設定項目「Hue」、「Saturation」、「Luminance」の計3種類あります。



メニュー階層	設定項目	説明	調整範囲·単位
Media Library>	Hue	色相を調整します。	範囲:0~360°
Color 1/Color 2			単位:1°ずつ
	Saturation	彩度を調整します。	範囲:0~100%
			単位:1%ずつ
	Luminance	輝度を調整します。	範囲:0~100%
			単位:1%ずつ



USB ウェブカム出力の設定

本機は、USBウェブカム出力機能を搭載しています。[USB OUT]出力端子に接続するパソコンヘプ ログラム映像を転送することができます。



パソコンに接続

付属の USB C to A ケーブルで本機とパソコンを接続すると、本機は USB ウェブカメラとして認識 されます。



- ※ 本機の USB OUT(USB-C)出力端子は仕様上、奥行きが浅くなってます。一番奥に差した状態でも端子の金属部 分が 3mm 程度露出しますが正常な状態です。無理に押し込もうとすると機器が破損する恐れがありますのでご注 意ください。
- ※ 付属品の USB C to A ケーブル以外のケーブルをご利用される場合、正常に動作しない場合があります。
- ※ USB ハブ経由では正常に動作しない場合があります。
- ※ ご利用パソコンの負荷状態や USB ポートのデータ転送速度が 200Mbps 以下の場合、本機から転送する 1080p60fps の映像が正常に表示されない場合があります。
- ※ 本機から転送される映像のコーデック、解像度及びフレームレートは固定されており、変更できません。
- ※ 本機の対応 OS、システム要件は「USB ウェブカム出力動作環境」を参照してください。
- ※ 本機と動作確認済のソフトウェアまたはサービスは「USB ウェブカム出力動作環境」を参照してください。

例)「Skype」でのウェブカム設定

- 1. Skype のプロファイルアイコンをクリックし、「設定」を選択します。
- 2.「音声/ビデオ」を選択します。
- 3. カメラのソースから「USB2.0 Capture Video」を選択すると、本機からのプログラム映像が 表示されます。
- 必要に応じて、マイクのソースを「AVM」を選択すると、本機からプログラム音声が再生されます。

1	弗∠ の番亏を取得	2 🗞 表示	3	4 7 - 7 -7
	③ 設定	① 音声/ビデオ	カメラ USB2.0 Capture Video ~	マイク マイク (USB2.0 Capture Au
		& 通話		マイク設定を自動調 整
	← C1 → −P11-	_		مراجع المراجع والمراجع والمراجع

※ 上記の設定例の動作環境は次の通りです。パソコンOS:Windows10 Pro(20H2)、「Skype」バージョン: 8.68.0.96。

※動作環境または、アプリのバージョンの違いより、メニューの位置や名前が異なる場合があります。

USB ウェブカム出力を設定する

本機の USB OUT(USB-C)端子からパソコンへ転送することができる映像と音声の種類は下記の通りです。

設定メニュー項目	出力映像の種類	出力音声の種類
HDMI 1/2/3/4	HDMI 入力ソース 1~4 の映像	該当 HDMI 入力チャンネルの音声
PGM	プログラム映像	マスター音声
	(すべての合成が適合され、輝度・コントラスト・色	
	調が調整した後のプログラム映像)	
Clean PGM	プログラム映像	マスター音声
	(DSK 映像合成する前及び輝度・コントラスト・色	
	調を調整する前のプログラム映像)	
PVW	プレビュー映像	音声無し
Color Bar	カラーバー静止画	音声無し
Multiview	マルチビュー画面	音声無し

USB OUT(USB-C)端子から出力される映像または静止画の変更設定は、マルチビュー画面で設定メニュー>Output>Interfaces>USB Outの項目で行います。

AVMATRIX	Interfaces	Multiview Out	<multiview></multiview>	HDMI 1
			PGM>	HDMI 2
Transitions		USB Out	<multiview></multiview>	nomr.
📋 UpStream Key	Format		<integer></integer>	HDMI 3
🔄 DownStream Key			<1080p60>	HDMI 4
el i Audio			<1080p60>	PGM
III Multiview			<yuv></yuv>	Clean PGM
🔄 Media Library			<yuv></yuv>	PVW
1 Output			50%	Color Bar
System			50%	A Rocket down
			50%	Multiview

Output>Interfaces>USB Out



1—++-設定

操作パネルの状態、映像と音声の各種設定やメディアライブラリーの設定など、現在の設定を本機に 保存し、必要なときに呼び出して使用することができます。本機には、9 個までのユーザー設定を保 存することができます。

また、USB メモリーにユーザー設定ファイルを保存したり、読み込ませたりすることができます。 ユーザー設定ファイルに保存される設定項目は下記の通りです。

保存されるパネルの操作状態

	操作状態が保存される	
INVS02020 MICROXED: MULTEFORMATISTREAMING VIDEOS	TGHER	AVANATURI ()
	4 PATTERN SPEEDT STRLL SPEEDT SPEEDT SPEEDT SPEEDT	
	「TRL FTB 「FTB 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 」	

保存される各種設定

ほぼすべてのメニュー設定がユーザー設定ファイルに保存されます。 各詳細項目はメニューー覧表でご確認ください。

ーザ ·設定ファイルを新規保存する

本機にユーザー設定ファイルを新規保存する方法

1. マルチビュー画面の設定メニューSystem>Users Setting>New項目で設定保存ファイル 名を入力後、【EXIT】ボタンを押します。

📩 Output	Users Setting Switch
🔅 System	New
	Renam
Luser0 work time : 000:41:27	Delete
System	Licor Sotting > P

System



User Setting>Rename

削除	スペ	ース	大小	英字羽	を換
<		,			
1	+	1	Aa	А	
В	С	D	Е	F	

ファイル名を入力



2. 設定メニューSystem>Users Setting>Switch 項目で本機に保存された設定ファイル名を 確認できます。



- ※ 設定ファイル名には、半角の英数、符号、スペース(,._ ~ + -)のみ使用できます。
- ※ 本機には 9 個までの設定ファイルを保存できますが、更に保存したい場合は、現存の設定ファイルを削除する必要が あります。
- ※ 同一ファイル名の設定ファイルは保存することができません。

ユーザー設定ファイルを削除する

本機に保存されているユーザー設定ファイルの削除方法

設定メニューSystem>Users Setting>Delete項目で本機に保存された設定ファイルを削除し ます。

※ 現在切替えているユーザー設定ファイルは、削除することができません。



ユーザー設定ファイルを切替える

本機に保存されているユーザー設定ファイルの切り替え方法

設定メニューSystem>Users Setting>Switch項目で本機に保存された設定ファイルに切替 えます。

※選択されているユーザー設定ファイル名の両側には"<"">"符号がついております。 ※切替えする際、プログラム映像とマルチビュー画面が一瞬黒画面になります。



User Setting>Switch



設定ファイル切り替え

AFU	AFV	(9)	
HDMI 1	HDMI 2	HDMI 3	HD
 👤 User0 w	ork time : 00	00:00:36	

新しい設定が適用される

ユーザー設定ファイル名を変更する

本機に保存されているユーザー設定ファイル名の変更方法

 設定メニューSystem>Users Setting>Switch項目でファイル名変更したい設定ファイル に切り替えます。



 設定メニューSystem>Users Setting>Rename 項目で本機に保存された設定ファイル名 を変更した後、【EXIT】ボタンを押します。

		削除	スペ	ース	大小	英字麥	v換
Users Setting	Switch		L	-			
	New	<				_	
	Rename	~			Aa	A	
	Delete	В	С	D	Е	F	
User Setti	ng>Rename		ファイ	ル名	を変更		

ユーザー設定を USB メモリーに保存する

本機に保存されているユーザー設定ファイルを本機に接続している USB メモリーに保存することができます。

本機から USB メモリーにユーザー設定ファイルを保存する方法

- 1. 先に保存したいユーザー設定ファイルに切り替えます。
- 2. USB メモリーを本機本体右側面の USB タイプ A 端子に差し込みます。
- 3. マルチビュー画面の右下部分に USB マークが表示されていることを確認します。





USBメモリーを認識

4. 設定メニューSystem>Users Setting>Export 項目でUSBメモリーにユーザー設定ファイ ルを保存します。

ADTECHNO



- ※ 本機に USB メモリーを差し込んでいない、または USB メモリーを認識しない場合は、「Failed:U disk not found(USB メモリーはありません)」というエラーメッセージが表示されます。
- ※ USB メモリーにユーザー設定ファイルを保存した後に、再度同じファイル名の設定ファイルで保存すると、「Failed: user already exists(同一ユーザー設定ファイルが存在します)」というエラーメッセージが表示され、USB メモリ 一内にある設定ファイルは上書きされません。
- ※ USB メモリーに保存したユーザー設定ファイル名(またはフォルダー名)や内容をパソコンで変更しないでください。 (再度本機で設定ファイルを読み込む際、エラーが発生する場合があります。)

ユーザー設定を USB メモリーから読み込む

USB メモリーに保存されているユーザー設定ファイルを本機に読み込むことができます。

USB メモリーから本機にユーザー設定ファイルを読み込む方法

- 1. USB メモリーを本機右側面の USB タイプ A 端子に差し込みます。
- 2. マルチビュー画面の右下部分が USB マークが表示されていることを確認します。





USBメモリーを認識

 設定メニューSystem>Users Setting>Import 項目で本機にユーザー設定ファイルを読み 込みます。



- ※ 本機に USB メモリーを差し込んでいない、または USB メモリーを認識しない場合は、「Failed:U disk not found(USB メモリーはありません)」というエラーメッセージが表示されます。
- ※ 本機内に USB メモリーから読み込むファイル名と同じファイル名が存在する場合、「Failed:user already exists(同一ユーザー設定ファイルが存在します)」というエラーメッセージが表示され、本機内にある設定ファイル は上書きされません。

※ 本機に保存されている設定ファイル数が上限(9個)に達している場合、新たに設定ファイルを読み込むと、「Failed: FULL(満杯)」というエラーメッセージが表示されます。この場合は本機から不要なファイルを削除してください。

※ 破損または一部が欠けている設定ファイルを本機に読み込んだ場合、「Import Successfully!(読み込み成功)」 というメッセージが表示されても、ユーザー設定が切り替わらないことがあります。



その他機能

設定リセット及び工場出荷時リセット

本機はすべてのメニュー設定を初期値に戻すリセットと工場出荷状態に戻すリセットの計2種類があります。

マルチビュー画面設定メニューSystem>System Setting>Reset Options 項目でリセットの 種類を選択します。

📩 Output	System Setting	Language	<english></english>	Off
			<auto></auto>	Oli
System		Reset Options	<ofb< td=""><td>Reset Preferences</td></ofb<>	Reset Preferences
Luser0 work time : 000:41:27				Factory Reset
System	Res	set Optic	ons	設定リセット&工場出荷時リセット

メニュー設定をリセットする方法

本機の映像/音声設定はすべてリセットされます。(各種設定項目がリセットされた後の初期値は「メニ ユーー覧」を参照してください。)

メディアライブラリー内の画像ファイル、及びユーザー設定ファイルは本機から削除されません。

工場出荷時状態にリセットする方法

本機の映像/音声設定はすべてリセットされ、メディアライブラリー内の画像ファイル、及びユーザー設定ファイルは本機から削除されます。(各種設定項目がリセットされた後の初期設定値はP58「メニューー覧」を参照)

排熱ファンの動作モードを設定する

使用環境に応じて、本機内部の排熱ファンは Auto/Off/On の計 3 つの動作モードに設定できます。

メニュー階層	動作モード	説明
System>	Auto	本機の内部温度に応じて、排熱ファンの回転数を自動調整します。
System Setting>	Off	排熱ファンを停止します。(内部温度が一定の温度を超えた場合、自動的
Fan Setting		に Auto モードに切替えます。)
	On	排熱ファンの回転数を最大に固定します。(動作音が最大になります)



排熱ファン動作モードの設定方法

設定メニューSystem>System Setting>Fan Setting 項目で動作モードを設定します。



※ マルチビュー画面右下に本機内部の温度が表示されます。

システム・ソフトウェアのバージョンを確認する

マルチビュー画面の設定メニューSystem>System Setting>Version 項目で本機のシステム・ ソフトウェアのバージョンを確認します。

 Output 	System Setting	Language	<eng< th=""><th></th><th></th></eng<>		
				Software Versioin	V 1.9
🔅 System		Reset Options		FPGA Versioin	V 1.0.0.0
				MCU Versioin	V 1.3.0
		Download		PCB Versioin	V 4.0
User0 work time : 000:41:27		Version			
System	System Se	etting>V	ersion	各種バージョ	い情報

本機の時計を設定する

マルチビュー画面設定メニューSystem>Time Setting 項目で本機の時計を設定します。



調整可能な項目は下記の通りです。

メニュー階層	設定項目	説明
System>	Year/Month/Day	年/月/日を調整します。
Time Setting	Hour/Minute	時/分を調整します。
	Format	12/24 時間制表示を変更します。



ネットワーク設定を変更する

マルチビュー画面設定メニューSystem>Network Setting 項目で本機のネットワーク設定を変更します。



System

Network	Satting
NELWOIK	Serung

<Disable

設定項目は下記の通りです。

メニュー階層	項目	説明
System>	DHCP	本機の DHCP 機能のオン/オフを設定します。
Network Setting>	IP Address	IP アドレスを設定します。(DHCP 機能がオフになっている場合のみ
		設定できます。)
	Subnet Mask	サブネットマスクを設定します。(DHCP 機能がオフになっている場
		合のみ設定できます。)
	Gateway	ゲートウェイアドレスを設定します。(DHCP 機能がオフになっている
		場合のみ設定できます。)

※ 本機が接続しているネットワーク環境に合わせ、ネットワークを設定してください。





メニュー一覧

設定メニューはマルチビュー画面に表示されます。

Transitions(映像切替え)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
Wipe	Style	【WIPE】ボタンに割り当てる切り替	水平(右方法)、垂直(下方向)、斜め
(P24)		えパターンを設定します。	(右下方向)、斜め(左下方向)、水平
			(外方向)、垂直(外方向)、十字ブロ
			ック(外方向)、矩形ブロック(外方
			向)、菱形ブロック(外方向)、円形ブ
			ロック(外方向)、楕円形ブロック(外
			方向)
			初期設定値:水平(右方向)
	Softness	【WIPE】ボタンで切り替えする途中、	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		元の映像と新しい映像の境目のソフ	初期設定値:10%
		トエッジ量を調整します。	
	Direction	Wipe 切り替え方向を変更します。	Normal(正方向)/Invert(逆方向)
			/Flip-Flop(正方向・逆方向交互)
			初期設定值:Normal(正方向)
DIP	Color	【DIP】ボタンに割り当てる透過色	HEX 値で色を指定します。
(P26)		(元の映像から新しい映像切り替え	初期設定値:#000000(黒)
		途中に一時表示される)を設定しま	
		す。	
Speed	Transition Speed	【AUTO】ボタンで映像切り替えにか	Speed 1. Speed 2
(P23)		かる時間モードを設定します。	初期設定值:Speed 1
	Speed 1	Speed 1 モードの切り替え時間を	範囲:0.5~8.0秒(調整単位:0.1
		調整します。	秒)
			初期設定值:0.5秒
	Speed 2	Speed 2 モードの切り替え時間を	範囲:0.5~8.0秒(調整単位:0.1
		調整します。	秒)
			初期設定値:1.5 秒

※ アップストリームキー合成(ルマキー、クロマキー、PIP、POP 合成)をかけたプレビューまたはプログラム画面間の切り替えは、合成映像をかけたまま切り替えられます。

※ ダウンストリームキー(DSK 合成)及びロゴ合成をかけたプレビューまたはプログラム画面を切り替えする時は、合成 映像をかけたまま切り替えすることができず、元の画面に合成がかかったままになります。



UpStream Key(アップストリームキー合成)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
Luma Key	Luma Status	ルマキー合成をオン/オフに設定し	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
(P28)		ます。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
			グラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプログ
			ラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	Fill Source	レマキー合成の Fill Source を設	Black, Color Bar, Color 1,
		定します。	
			HDMI 3、HDMI 4、IMage 初期歌字体:Color 1
	Koy Sourco		初期設定値・COLOF 1 Plack Color Par Color 1
	Key Source	がマキー 日成の Rey Source を 設定します	
			HDMI 3 HDMI 4 Image
			初期設定值:Image
	Clip	ルマキー合成のクリップの閾値	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		(Fill Source の抜ける具合)を調	初期設定値:10%
		整します。	
	Gain	ルマキー合成のゲイン閾値(Key	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		Source のエッジのぼかし具合)を	初期設定値:0%
		調整します。	
	Invert Key	ルマキー合成で切り抜く輝度を反	ON(反転する)、OFF(反転しない)
		転します。(輝度の高い部分を透か	初期設定値:OFF(反転しない)
	Mask Enable	ルマキー合成映像トリミングのオン	
	Maalalaft	/オノを設定します。	
	Mask Lett	合成映像をトリミノク9る左側位 	範囲・0%~Mask Right の設定値 初期設定値・0%
	Mask Top	合成映像をトリミングする上側位	節用:0%~Mask Bottom の設定値
		置を調整します。	初期設定値:0%
	Mask Right	合成映像をトリミングする→側位	範囲:Mask Left~100%の設定値
		置を調整します。	初期設定値:50%
	Mask Bottom	合成映像をトリミングする下側位	範囲:Mask Top~100%の設定値
		置を調整します。	初期設定値:50%
Chroma	Chroma Status	クロマキー合成をオン/オフに設定	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
key		します。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
(P30)			グラム画面にON)、
			フム画面向方にオン)
	Koy Sourco	クロフナ今世の Koy Source を	初期設定値・OFF(オブ)
		ノロマイーロ RUD Ney SOUICE を 設定します。	
			HDMI 3, HDMI 4, Image
			初期設定值:Image
	Key Color R	クロマキー合成で切り抜ける色中	範囲:0~255(調整単位:1)
	-,	の赤味の明度を調整します。	初期設定値:0



	Key Color G	クロマキー合成で切り抜ける色中	範囲:0~255(調整単位:1)
		の緑味の明度を調整します。	初期設定値:255
	Key Color B	クロマキー合成で切り抜ける色中	範囲:0~255(調整単位:1)
		の青味の明度を調整します。	初期設定値:0
	Fetch Color	Key Source映像の静止画像から	Refresh Image:静止画像を更新し
		クロマキー合成で切り抜ける色を	ます。
		指定します。	Fetch X:X 軸を指定します。
			Fetch Y:Y軸を指定します。
			Fetch Width:指定範囲を調整しま
			す。
	Clip	クロマキー合成のクリップの閾値	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		(Fill Source の抜ける具合)を調	初期設定値:10%
		整します。	
	Gain	クロマキー合成のゲイン閾値(Key	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		Sourceのエッジのほかし具合)を	初期設定値:10%
	Mask Enable	クロマキー合成映像トリミングのオ	
		ン/オノを設定します。	
	Mask left	谷成映像をトリミンクする左側位	範囲:0%~Mask Rightの設定値
		直を調発しまり。	
	Mask Top	合 成 映像 をトリミノク 9 る 上 側 位 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	範囲:0%~Mask Bottom の設定値 初期記念法:0%
	Maak Diaht		
	Mask Right	合成映像をトリミノク9る→側位	範囲・Mask Left~100%の設定値 勿期乳空値・50%
	Mack Pottom		初期設定値・50% 範囲・Mack Tapa 100%の設定値
	Mask Dollon	ロル吹像を155279901-1000 置を調整します	範囲・Mask TOP TOO 200 設定値 初期設定値・50%
PIP	Border Color	PIP1/2合成する子画面の枠線の	HFX 値で色を指定します。
(P32)		色を設定します。(POP 合成する2	初期設定値:#ffffff(白)
(つ子画面にも適用されます)	
	Border Width	PIP1/2合成する子画面の枠線の	
		太さを設定します。(POP 合成する	初期設定値:2
		2 つ子画面にも適用されます)	
	PIP 1 Status	PIP1合成をオン/オフに設定しま	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
		す。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
			グラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプログ
			ラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	PIP 1 Source	PIP1合成する子画面に表示するソ	Black、Color Bar、Color 1、
		ースを設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定値:HDMI 1
	PIP 1 Size	PIP1合成する子画面のサイズを設	1/2,1/4,1/8
		定します。	初期設定値:1/4
	PIP 1 Position X	PIP1合成する子画面の位置を水	0~100
		半方向に調整します。	初期設定値:0
	PIP I Position Y	PIP1合成する子画面の位置を垂	
		但力内に調発します。	初期設定但·U



	PIP 2 Status	PIP2 合成をオン/オフに設定しま	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
		す。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
			グラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプログ
			ラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	PIP 2 Source	PIP2 合成する子画面に表示する	Black、Color Bar、Color 1、
		ソースを設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定值:HDMI 2
	PIP 2 Size	PIP2 合成する子画面のサイズを	1/2,1/4,1/8
		設定します。	初期設定値:1/4
	PIP 2 Position X	PIP2 合成する子画面の位置を水	0~100
		平方向に調整します。	初期設定値:100
	PIP 2 Position Y	PIP2 合成する子画面の位置を垂	0~100
		直方向に調整します。	初期設定値:0
POP	POP Status	POP 合成をオン/オフに設定しま	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
(P33)		す。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
			グラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプログ
			ラム画面両方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	POP Source1	POP 合成する子画面1に表示する	Black、Color Bar、Color 1、
		ソースを設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定値:HDMI 1
	POP Source2	POP 合成する子画面 2 に表示す	Black、Color Bar、Color 1、
		るソースを設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定値:HDMI 2

- ※ プレビュー及びプログラム画面にルマキーとクロマキー合成を同時にかけることができません。
- ※ プレビュー及びプログラム画面に PIP 合成と POP 合成を同時にかけることができません。
- ※ ルマキー及びクロマキー合成のマスク設定の上下左右位置を設定範囲内に設定してください。
- ※ PIP 合成をかけた時、枠線は子画面のサイズに含まれません。
- ※ PIP1 と 2 合成をかけた場合、 PIP1 が PIP2 の子画面の上に表示されます。
- ※ POP 合成の子画面のサイズは調整できません。
- ※ POP 合成をかけた際、設定した枠線の太さにより、POP1と POP2子画面が一部重なる場合があります。POP1 と POP2 の子画面が重なった時、POP1子画面が POP2 の子画面の上に表示されます。



DownStream Key(ダウンストリームキー合成)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
DSK	DSK Status	ダウンストリームキー合成をオン/	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
(P35)		オフに設定します。	画面にオン)、ON AIR(PGM)(プロ
			グラム画面に ON)、
			KEY&ON AIR(プレビューとプログ
			ラム画面向方にオン)
			初期設定値:OFF(オノ)
	Fill Source	タリノストリームキー合成の FIII Sourco を設定します	
		Source askeda 9 .	HDMI 3, HDMI 4, Image
			初期設定値:Color 1
	Key Source	ダウンストリームキー合成の Key	Black, Color Bar, Color 1,
		Source を設定します。	Color 2、HDMI 1、HDMI 2、
			HDMI 3、HDMI 4、Image
			初期設定値:Image
	Clip	ダウンストリームキー合成のクリッ	範囲:0~100%(調整単位:1%)
		プの閾値(Fill Source の抜ける	初期設定値:10%
	Cain	具合)を調整します。	佐田・0 1000/(田政光仕・10/)
	Gain	タリノストリームキー合成のクイノ 関値(Koy Source のエッジのぼ	■ 100%(調登単位・1%) 初期記字値・0%
		國心(化学) Source のエックのは かし具合)を調整します。	が和設た値・0 %
	Invert Key	ダウンストリームキー合成で切り抜	ON(反転する)、OFF(反転しない)
		く輝度を反転に設定します。(輝度	初期設定値:OFF(反転しない)
		の高い部分を透かします)	
	Mask Enable	ダウンストリームキー合成映像トリ	ON、OFF
		ミングのオン/オフを設定します。	初期設定值:OFF
	Mask left	合成映像をトリミングする左側位 霙を調整します	範囲:0%~Mask Rightの設定値 初期設定値・0%
	Mask Top	して調金しより。 合成映像をトリミングする ト側位	が知識を置いる 範囲:0%~Mask Bottomの設定値
		置を調整します。	初期設定値:0%
	Mask Right	合成映像をトリミングする→側位	範囲:Mask Left~100%の設定値
		置を調整します。	初期設定値:50%
	Mask Bottom	合成映像をトリミングする下側位	範囲:Mask Top~100%の設定値
		置を調整します。	初期設定値:50%
Logo	Logo Status	ロゴ合成をオン/オフに設定しま	OFF(オフ)、KEY(PVW)(プレビュー
(P37)		J.	画面にオン)、ON AIR(PGM)(フロ
			「RETOON AIR(クレビューとクロク ラム画面面方にオン)
			初期設定値:OFF(オフ)
	Logo Selection	ロゴ合成に使用するロゴ画像ファ	最大16枚のロゴ画像ファイルを本機
		イルを設定します。	に保存します。
			初期設定値:AVMTRIX ロゴ画像
	Position X	合成したロゴの表示位置を水平方	0~100%
		向に調整します。	初期設定値:98%
	Position Y	合成したロゴの表示位置を垂直方	
		回に調整します。	初期設正値 2%

Size	合成したロゴのサイズを調整しま	範囲:0.5~1.5(調整単位:0.1)
	す。	初期設定値:1.0(画像の元サイズ)
Opacity	合成したロゴの透明度を調整しま	範囲:20~100(調整単位:1)
	す。	初期設定値:100

- ※ ダウンストリームキーとアップストリームキー合成をプレビュー及びプログラム画面に同時にかけることができます。
- ※ ダウンストリームキー合成(DSK とロゴ)は、【DSK】/【ON AIR】ボタンまたは【LOGO】/【ON AIR】ボタンを押し、 プレビュー/プログラム画面に直接にかけます。
- ※ プレビューまたはプログラム画面を映像切り替えする際、ダウンストリームキー合成(DSK とロゴ)は切り替えず、元 の画面に合成がかかったままになります。
- ※ ダウンストリームキー合成映像のトリミング上下左右位置を設定範囲内に設定してください。
- ※ ダウンストリームキー合成(DSKとロゴ)をかける時、表示効果(フェード)及び表示までにかかる速度を変更すること ができません。

Audio(音声設定)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
MASTER	Enable	マスター(プログラム)音声をオン/	ON、OFF
(P40)		オフに設定します。	初期設定值:ON
	Volume	マスター(プログラム)音声の音量	範囲:-60dB~12dB
		を調整します。	調整単位:1dB
			初期設定値:-6dB
HDMI 1 \sim	Enable	HDMI1~4入力の音声をマスタ	ON、OFF
4		ー音声にミックスするか(ON)しな	初期設定值:ON
(P40)		いか(OFF)を設定します。	
	AFV	HDMI1~4入力の音声のAFVモ	ON、OFF
		ードをオン/オフに設定します。	初期設定值:ON
	Volume	マスター音声にミックスするHDM	範囲:-60dB~12dB
		I1~4入力の音声の音量を調整し	調整単位:1dB
		ます。	初期設定値:OdB
	Delay	マスター音声にミックスするHDM	範囲:0~500ms
		I1~4入力の音声のディレイ時間	調整谷:5ms
		を調整します。	初期設定値:Oms
MIC 1~2	Enable	MIC 1~2 入力の音声をマスター	ON、OFF
(P40)		音声にミックスするか(ON)しない	初期設定值:ON
		か(OFF)を設定します。	
	Input Mode	MIC 1~2 入力モードを設定しま	Line、Microphone
		す。	初期設定値:Line
	Volume	マスター音声にミックスする MIC	範囲:-60dB~12dB
		1~2入力の音声の音量を調整し	調整単位:1dB
		ます。	初期設定値:OdB
	Delay	マスター音声にミックスする MIC	範囲:0~500ms
		1~2入力の音声のディレイ時間を	調整単位:5ms
		調整します。	初期設定值:Oms
Earphone	Enable	Earphone 端子から出力する音	ON、OFF
(P42)		声のオン/オフを設定します。	初期設定值:ON
	Volume	Earphone 端子から出力する音	範囲:-60dB~12dB
		声の音量を調整します。	調整単位:1dB
			初期設定值:-24dB
	Audio Source	Earphone 端子から出力する音	MASTER、HDMI 1、HDMI 2、
		声のソースを設定します。	HDMI 3, HDMI 4, MIC 1, MIC 2
			初期設定値:MASTER

ADTECHNO



Multiview(マルチビュー画面表示設定)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
Layout	Layout Style	マルチビュー画面のレイアウトを設定	Horizontal(水平)、Vertical(垂
(P20)		します。	直)
			初期設定値:Horizontal(水平)
Audio	All Enable	マルチビュー画面内各入力音声のオ	ON、OFF
Meter		ーディレベルメータの表示を一斉に	初期設定値:ON
(P20)		オン/オフ設定します。	
	HDMI 1~4Enable	マルチビュー画面内 HDMI 1~4入	ON、OFF
		力音声のオーディオメータの表示を	初期設定値:ON(HDMI 1~4 すべ
		入力ごとにオン/オフ設定します。	て)
		(HDMI1~4入力映像確認画面)	
	PGM Enable	マルチビュー画面内マスター音声の	ON、OFF
		オーディオメータの表示をオン/オフ	初期設定値:ON
		設定します。(プログラム画面)	
	MIC Enable	マルチビュー画面内MIC 1及びMI	ON、OFF
		C 2 音声のオーディオメータの表示	初期設定值:ON
		をオン/オフ設定します。(プレビュー	
		画面)	
	Position	マルチビュー画面上オーディオメー	Left(左側)、Right(右側)
		タ(MIC 1~2入力音声を除く)表示	初期設定値:Left(左側)
		位置を設定します。	
Input	Enable	マルチビュー画面内HDMI 1~4入	ON、OFF
Status		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定值:ON
(P20)		をオン/オフに設定します。	
	Opacity	マルチビュー画面内HDMI 1~4入	100%(完全不透明)、75%、50%
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定値:75%
		の透明度を調整します。	
	Size	マルチビュー画面内 HDMI 1~4入	Small、Medium、Large
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定值:Small
		のサイズを調整します。	
	Position X	マルチビュー画面内HDMI 1~4入	0(左)~100(右)
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定値:2
		を水平方向に調整します。	
	Position Y	マルチビュー画面内 HDMI 1~4 入	0(上)~100(下)
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定値:3
		を垂直方向に調整します。	
	Text Color	マルチビュー画面内 HDMI 1~4 入	HEX 値で色を指定します。
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定值:#ffffff(白)
		のテキスト色を設定します。	
	Background color	マルチビュー画面内 HDMI 1~4 入	HEX 値で色を指定します。
		力確認画面上の入力信号情報表示	初期設定値:#606060(灰色)
		のテキスト枠の塗りつぶし色を設定	
		します。	



カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
UMD	Enable	マルチビュー画面内アンダーディス	ON、OFF
(P20)		プレイディスプレイ(UMD)の表示を	初期設定値:ON
		オン/オフに設定します。	
		(プレビュー、プログラム、HDMI 1	
		~4 入力確認画面)	
	Opacity	マルチビュー画面内アンダーディス	100%(完全不透明)、75%、50%
		プレイディスプレイ(UMD)表示の透	初期設定値:75%
		明度を調整します。	
	Size	マルチビュー画面内アンダーディス	Small、Medium、Large
		プレイディスプレイ(UMD)表示のサ	初期設定値:Small
		イズを調整します。	
	Position X	マルチビュー画面内アンダーディス	0(左)~100(右)
		プレイディスプレイ(UMD)表示を水	初期設定値:50
		平方向に調整します。	
	Position Y	マルチビュー画面内アンダーディス	0(上)~100(下)
		プレイディスプレイ(UMD)表示を垂	初期設定値:99
		直方向に調整します。	
	Text Color	マルチビュー画面内アンダーディス	HEX 値で色を指定します。
		プレイディスプレイ(UMD)表示のテ	初期設定値:#ffffff(白)
		キスト色を設定します。	
	Background color	マルチビュー画面内アンダーディス	HEX 値で色を指定します。
		プレイディスプレイ(UMD)表示のテ	初期設定値:#606060(灰色)
		キスト枠の塗りつぶし色を設定しま	
		す。	
UMD	HDMI 1~4 String	マルチビュー画面内 HDMI1~4入	入力文字種類:半角英字(大小)、半
String		力確認画面上アンダーディスプレイ	角数字、半角符号(,,_~+-)、半角スペ
(P20)		ディスプレイ(UMD)表示内容を設	ース
		定します。	(10文字まで)
			初期設定値:
			HDMI1入力確認画面:HDMI1
			HDMI 2 入力確認画面:HDMI 2
			HDMI 3 入力確認画面:HDMI 3
			HDMI 4 入力確認画面:HDMI 4
	PGM String	マルチビュー画面内プログラム画面	入力文字種類:半角英字(大小)、半
		上アンダーディスプレイディスプレイ	角数字、半角符号(,,_~+-)、半角スペ
		(UMD)表示内容を設定します。 	
			(10文字まで)
			初期設定値:PGM
	PVW String	マルチビュー画面内プレビュー画面	人力文字種類:半角英字(大小)、半
		上アンターディスプレイディスプレイ	角数字、半角符号(,,_ [~] +-)、半角スペ
		(UMD)表示内容を設定します。 	
			初期設定値:PVW

※ アンダーディスプレイディスプレイの表示フォントは変更できません。



Media Library(メディアライブラリー)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
Pattern	PGM Pattern	プログラム入力選択【PATTERN】ボ	Black、Color Bar、Color 1、
(P43)		タンに割り当てるソースを設定しま	Color 2、Image
		す。	初期設定値:Color Bar(カラーバ
			—)
	PVW Pattern	プレビュー入力選択【PATTERN】ボ	Black、Color Bar、Color 1、
		タンに割り当てるソースを設定しま	Color 2、Image
		す。	初期設定值:Image
Image	Default Image	「Image」ソースにテストパターン画	39種類
(P44)		像(本機内蔵)を割り当てます。	
	Local Image	USBメモリーから読み込んだ画像を	対応ファイル種類:JPEG、PNG、
		「Image」ソースに割り当てます。	BMP
			対応解像度:1920x1080 ピクセル
			保存枚数:最大 16 枚(ユーサー設定
	Conture Image		初期設定値・local.Jpg
	Capture Image	ノロクフム映像をキャノナヤーした	保存枚数・最大 16 枚(ユーリー設定 $ +$ $ +$ $+$
		 	
		ノースに割り当てより。	休仔ノアイル//// (ステロの) (大両角ヶ田の) (1020×1080 ピク)
			本庁画体所は使:1920/1000 こう セル
Color 1	Hue	Color 1ソースカラーの色調を調整	
(P47)		します。	調整単位:1°
			初期設定值:240°
	Saturation	Color 1ソースカラーの彩度を調整	範囲:0~100%
		します。	調整単位:1%
			初期設定値:50%
	Luminance	Color 1ソースカラーの輝度を調整	範囲:0~100%
		します。	調整単位:1%
			初期設定値:50%
Color 2	Hue	Color 2 ソースカラーの色調を調整	範囲:0~360°
(P47)		します。	調整単位:1°
			初期設定值:0°
	Saturation	Color 2 ソースカラーの彩度を調整	範囲:0~100%
		します。	調整単位:1%
			初期設定値:0%
	Luminance	Color 2 ソースカラーの輝度を調整	範囲:0~100%
		します。	調整単位:1%
			初期設定値:100%

※ ※像度が1920x1080ピクセルより大きい画像を「Image」ソースに割り当て、プレビューまたはプログラム画面に 表示する際、画像の一部が表示されません。また、解像度は1920x1080ピクセル未満画像をプレビューまたはプ ログラム画面に表示する際、画面中央に等倍に表示され、1920x1080ピクセル未満の部分が黒色に表示されま す。

^{※ ※}Image」ソースに割り当てる画像はプレビューまたはプログラム画面(1920×1080 ピクセル)に等倍に表示されるため、解像度は 1920x1080 ピクセルを推奨します。



Output(HDMI 出力・USB ウェブカメラ出力)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
Interfaces	Multiview Out	【MULTIVIEW】出力端子から出力	HDMI 1~4、PGM(通常のプログ
(P9,10)		する映像を設定します。	ラム映像)、Clean PGM(ダウンス
			トリームキー合成がかかっていない
			プログラム映像)、PVW、Color
			Bar、Multiview
			初期設定値:Multiview
	PGM Out	【PGM】出力端子から出力する映像	HDMI 1~4、PGM(通常のプログ
		を設定します。	ラム映像)、Clean PGM(ダウンス
			トリームキー合成がかかっていない
			プログラム映像)、PVW、Color
			初期設定値:PGM(通常のフロクラ
		USB UUT (USB-C) 端ナから工力 オス映像を設定します	HDMI 1~4、PGM(通吊のノロク ラム映像) Clean DCM(ダウンス
		する映像を設定します。	レームキー会成がかかっていたい
			Bar. Multiview
			初期設定値:PGM(通常のプログラ
			ム映像)
Format	Frame Rate Mode	【PGM】と【MULTIVIEW】出力端子	Integer, Decimal
(P17,19)		から出力する映像(プログラムとプレ	初期設定値:Integer
		ビュー)のフレームレートモードを設	
		定します。	
	PGM Format	【PGM】と【MULTIVIEW】HDMI	初期設定値:1080p60
		端子から出力するプログラム映像の	
		フォーマットを設定します。	
	Multiview Format	【PGM】と【MULTIVIEW】出力端子	初期設定値:1080p60
		から出力するマルチビュー映像のフ	
		ォーマットを設定します。	
	PGM Color Space	【PGM】と【MULTIVIEW】出力端子	YUV、RGB Full、RGB Limit
		から出力するプログラム映像のカラ	初期設定値:YUV
		ースペースを設定します。	
	MV Color Space	[PGM]と[MULIIVIEW]出刀端子	
		から出力するマルナヒュー映像の力	初期設定値:YUV
	Drightpass		
	Brightness	【PGM】C【MULIIVIEW】古刀姉子 から出力するプログラ/魚の螺座	軋囲・0~100% 調敷単位・19/
			酮正半位・1 /0 初期設定値:50%
	Contrast	で同正Uより。 【DCM】と【MIII TI\/IE\ル/】中力学ス	前田・0~100%
		から出力するプログラム映像のコン	調整単位:1%
		パラ山/パッシュロシラム映像のコク	初期設定値:50%
	Saturation	「PGM】と【MUI TIVIFW】出力端子	範囲:0~100%
		から出力するプログラム映像の彩度	調整単位:1%
		を調整します。	初期設定値:50%



カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
FTB	FTB/MUTE Speed	【FTB】ボタンを押してから、プログ	範囲:0.0~3.0秒(調整単位:0.1
(P27)		ラム出力映像が黒画面にフェードす	秒)
		る時間を調整します。	初期設定値:0.2 秒
	FTB With MUTE	【FTB】ボタンを押してから、プログ	ON、OFF
		ラム出力映像と一緒に音声もフェー	初期設定值:ON
		ドするか(オン)、しないか(オフ)を設	
		定します。	

フレームレートモード対応解像度:Integer(1080i50/60、1080p24/25/30/48/50/60)、 Decimal(1080i50/59.94、1080p23.98/25/29.97/47.95/50/59.94)。

System(システム設定)

カテゴリー	項目	説明	設定値(初期設定値)
System	Language	マルチビュー設定メニューの言語を	English、中文、Portugues
Setting (P55)		選択します。	初期設定値:English
	Fan Setting	排熱ファンの動作モードを設定しま	Auto、Off、On
		す。	初期設定值:Auto
	Reset Options	メニュー設定のリセット及び工場出	Off、Reset Preferences(設定
		荷時リセットします。	値をすべてリセット)、Factory
			Reset(工場出荷時状態にリセット)
	Download	本機の各種ダウンロードページを	-
		QR コードと URL で表示します。	
	Version	本機のソフトウェアバージョンを含む	-
		各種バージョン情報を表示します。	
Time	Year	本機の時間(年)を調整します。	初期設定値:2020
Setting	Month	本機の時間(月)を調整します。	初期設定値:1
(P56)	Day	本機の時間(日)を調整します。	初期設定値:1
	Hour	本機の時間(時)を調整します。	初期設定値:6
	Minute	本機の時間(分)を調整します。	初期設定値:0
	Format	本機時間表示を12/24 時間制に設	初期設定値:12
		定します。	
Network	DHCP	本機の DHCP 機能をオン/オフに設	初期設定值:ON
Setting		定します。	
(P57)	IP Address	本機の IP アドレスを設定します。	初期設定値:
		(DHCP 機能がオフになっている場	192.168.1.215(DHCP オフ時)
		合のみ設定できます。)	
	Subnet Mask	本機のサブネットマスクを設定しま	初期設定値:255.255.255.00
		す。(DHCP 機能がオフになってい	0(DHCP オフ時)
		る場合のみ設定できます。)	
	Gateway	本機と接続するゲートウェイアドレス	初期設定値:192.168.1.1(DHCP
		を設定します。(DHCP 機能がオフ	オフ時)
		になっている場合のみ設定できま	
		す。)	
User	Switch	ユーザー設定ファイルを切り替えま	初期設定值:User0
Setting		す。 	
(P50)	New	ユーザー設定ファイルを新規作成し	ファイル名に設定可能な文字種類:
		ます。	半角英字(大小)、半角数字、半角符
			号(,,_`+-)、半角スペース
	6		
	Rename	ユーサー設定 ノアイル名を変更しま	ノアイル名に設定可能な乂子種類
		9 o	半月央子(大小)、半月敛子、半月行
			亏(,,_ +-)、丰用スペース
	Delete		(IUX イ みぐ)
	Delete	ユーリー設定ノアイルを削除します。	
	Import	USBメモリーからユーサー設定ノア	取て 9 個のユーサー設定 Jアイルを
			4 (派に)休仔 (ごま9。
	Export	USBメモリーにユーサー設定ノアイ	-
		ルを休仔します。	

主な仕様

型番	HVS0402U		
ファンクション	トランジション	T バー/AUTO/CUT	
	切り替えエフェクト	ワイプ(11 種類 x 2 方向)/ミックス/DIP	
	映像合成キー	UpStream Key(アップストリームキー):クロマキー/ルマキー/PIP/	
		POP	
		DownStream Key(ダウンストリームキー):DSK/ロゴ表示	
	オーディオミキサー	6 チャンネル音声ミックス(HDMI 入力 x 4 / 3.5mmΦステレオミニピ	
		ンx 2)	
		オーディオディレイ:0~500ms	
	その他	テストパターン【PATTERN】/静止画【STILL】/ミュート【MUTE】/	
		(FTB)	
入力端子	ビデオ	HDMI×4	
	オーディオ	3.5mm ゆステレオミニピン x 2	
出力端子	プログラム	HDMI×1	
	マルチビュー	HDMI×1	
	USB ウェブカム	USB type-C x 1	
	オーディオ	3.5mm ゆステレオミニピン x 1	
その他 I/O	USB タイプ A 端子	画像読み書き/ユーザー設定ファイル読み書き/ファームウェアアップデー	
	(USB2.0)	۲	
	Tally	D-sub-15ピン x 1	
	LAN	RJ-45 [10 BASE-T / 100 BASE-TX] x 1 (コントロールソフトウェ	
		ア対応予定)	
対応信号	HDMI 入力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98	
		1080i 60/59.94/50	
		720p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98	
		576i 50	
		576p 50	
		480p 59.94/60	
		4801 59.94/60	
	プロクラム出力 	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98	
		10801 60/59.94/50	
	マルチビュー出力	1080p 60/59.94/50/30/29.97/25/24/23.98	
		1080160/59.94/50	
	XT1 / 71 / 71/-	USB メモリーフォーマット:FA132、EXT3、EXT4、EXFA1	
		刈心取入谷重:128GB 対広熱止両フライリフォーフット・ppg ing hmp(世経806年 1020×	
		刃心靜止画ファイルフォーマット:png、jpg、bmp(推突胜像反 1920×	
		1000 こりビル) 対応ロゴ語止面コッイルコナーマット:png ing hmp	
		刃心ロコ 肝止回ファイルサイブ・10×10~600×600 ピクセル	
		ロコ 肝止回 ノアイル クイス・TOXTO * 000 X000 こ ノビル 静止 両 キャプチャー(Capture Image): 是大 16 枚	
		新正画「アノノア (Capture Inlage).取入 10 次 静止画表示(Local Image):最大 16 枚	
		「「上戸永がにしては「Indge).現入「しな 「テストパターン(Default Image).39枚※固定 削除不可	
本体サイズ	 	244 5 x 143 2 x 44 5mm	
		約1.100g	
	* *		

ADTECHNO

動作温度	-20~60°C
保存温度	-30∼70℃
電源	DC7~24V(※推奨12V)
消費電力	最大15W
付属品	AC アダプター/タリーコネクターセット/USB ケーブル(Type C to A)/保証書
適合認証	FCC/CE/PSE(AC アダプターのみ)/RoHS2
保証期間	ご購入から2年間

※ インターレース解除機能はありません。

- ※ PIP 機能のズームイン・ズームアウトはできません。
- ※ ロゴ用として画像を使用する場合は、指定の拡張子やサイズに編集し USB メモリーから取り込む必要があります。
- ※ ユーザー設定ファイルのファイル名は半角英数、符号(6 種類)のみ使用できます。
- ※ HDCP は非対応です。
- ※ HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標 または登録商標です。
- ※ Microsoft、Windows、Windows ロゴ、Office ロゴは、米国 Microsoft Corporation およびその他の国 おける登録商標または商標です。
- ※ Apple、App Store、Finder、iPad、iPad Air、iPad mini、iPhone、iPod、iPod touch、Lightning、Mac、 macOS、Made for iPhone and iPad ロゴ、OS X、Safari および Time Machine は、Apple Inc.の商標で す。
- ※ AVMATRIX は MATRIX ELECTRONIC TECHNOLOGY 社の登録商標です。
- ※ 記載されているソフトウェア名・製品名・サービス名などは各社の商標、または登録商標です。
- ※ 外観、および各仕様につきましては予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。
- ※ 全ての機器との動作を保証するものではありません。
- ※ 仕様および外観は製品改良のため、予告なく変更されることがあります。
- ※ 画像は全てイメージです。
USB ウェブカム出力動作環境

本機の USB OUT(USB-C)出力端子を通じて PC に映像・音声を取り込むとき、推奨動作環境は下 記の通りです。

動作環境

デスクトップ PC	CPU	Intel 第4世代 Core i5-4440 3.10 GHz(Quad-Core)以上		
		※ GPU エンコード必須		
	メインメモリー	4GB 以上(推奨:8GB 以上)		
	グラフィック	NVIDIA GeForce® GTX 660 以上		
		Intel HD Graphics 4000 以上		
ノート PC	CPU	Intel 第4世代 Core i7-4810MQ(Quad-Core)以上		
		※ GPU エンコード必須		
	メインメモリー	4GB 以上(推奨:8GB 以上)		
	グラフィック	NVIDIA GeForce® GTX 870M 以上		
		Intel HD Graphics 4000 以上		

検証済 OS

Windows10	Windows10Pro(20H2)、Windows10Pro(1909)、
macOS	macOS Big Sur(11.1) (Inter CPU)

- ※対応 OS や仕様、動作環境等は予告なく変更する場合があります。
- ※ Apple M1 CPU 搭載 macOS には対応しておりません。
- ※ USB ハブでの動作は保証いたしかねます。
- ※ 64 ビットのみ対応となります。
- ※ Windows 10(S モード)には対応しておりません。
- ※ 付属の USB3.0 ケーブルを使用し、USB3.0 ポートまたは Thunderbolt3 を搭載する PC でご利用いただけま す。
- ※ USB3.0 ポートのデータ転送速度が 200Mbps 以上でない場合、1080p60fps の映像が正常に表示されない場合があります。
- ※ キャプチャーデバイスを使用する場合、Windows の設定において、アプリのマイク、カメラへのアクセス許可をオン にする必要があります。

Þо

動作確認済ソフトウェア

テスト済みソフトウェア・サービス	バージョン	テスト済み OS
OBS Studio®	25.0.8(64bit)	Windows·macOS(Intel CPU)
Skype®	8.63.0.76	Windows·macOS(Intel CPU)
ZOOM®	5.0.3(24951.5)	Windows·macOS(Intel CPU)
YouTube Live® (Chrome)	88.0.4324.190 (Chrome)	Windows·macOS(Intel CPU)
QuickTime Player®	10.5	macOS(Intel CPU)
FaceTime®	5.0	macOS(Intel CPU)

※ テスト済み各種 OS のバージョンは次の通りです: ThinkPad T480s(Windows10 Pro(1909)、Macbook Pro(macOS 10.15、Intel CPU)

外形寸法

単位:mm







Tally 端子ピンアサイン





ピン番号	説明	ピン番号	説明
11	PGM-IN1	6	PVW-IN1
12	PGM-IN2	7	PVW-IN2
13	PGM-IN3	8	PVW-IN3
14	PGM-IN4	9	PVW-IN4
15	NC	10	NC
3	NC	4	NC
5	GND		

※ 付属タリーコネクターセットを加工する必要があります。

※ NC ピンには、何も接続しないでください。

FAQ

故障かな?と思ったら、お問い合わせになる前に、まず、以下の点をチェックしてみてください。 チェックしても問題が解決しない場合は、お買い上げ店、またはお客様相談センターにお問い合わせ ください。

症状	確認	対策	参考ページ
電源がつかない	AC アダプターはコンセント、また	AC アダプターをコンセント、およ	P11
	は本体にしっかりと奥まで接続さ	び本体にしっかりと奥まで接続し	
	れていますか?	てください。	
映像が入力されない	本機の対応するフォーマットではな	入力映像のフォーマットと本機の	P17
	い映像を入力していませんか?	対応するフォーマットを確認して	
		ください。	
	著作権保護(HDCP)のかかってい	本機は HDCP に対応していませ	-
	る映像を入力していませんか?	ん。著作権保護のかかっていない	
		映像を入力してください。	
出力映像が砂嵐のようにな	HDMI 信号が正常に送受信してい	HDMIケーブルを差しなおしてく	-
っている	ない可能性があります。	ださい。	
色がおかしい	本機と接続するディスプレイは本	設定メニューで出力カラースペー	P68
	機の出力カラースペースの設定に	スを変更してみてください。	
	合っていますか?		

症状	確認	対策	参考ページ
USB メモリーからコピー画	USB メモリーから本機にコピーし	「Image」ソースに割り当てる画	-
像が一部表示されない/小	た画像の解像度は 1920×1080	像はプレビューまたはプログラム	
さく表示される	ピクセルですか?	画面(1920×1080ピクセル)に	
		等倍に表示されるため、解像度は	
		1920x1080 ピクセルを推奨し	
		ます。	
USB ウェブカム出力端子で	本機付属の USB ケーブルでPCと	本機付属の USB C to A ケーブ	-
PCに接続しても本機を認識	接続していますか?	ルでPCに接続してください。ま	
しない		た、USB ハブ経由では正常に動	
		作しない場合があります。	
USB ウェブカム出力端子で	USB ハブ経由で本機とPC に接続	USB ハブ経由では正常に動作し	P73
PC に映像・音声を転送する	していますか?	ない場合があります。また、PCの	
際、映像がカクカクしたり、		動作負荷により、処理が追いつか	
映像が途切れたりする		ない場合があります。	
映像を切り替えする時、ダウ	—	プレビューまたはプログラム画面	-
ンストリームキーまたはロゴ		を映像切り替えする際、ダウンス	
合成が一緒に切り替わらな		トリームキー合成(DSK とロゴ)	
L1		は切り替わらず、元の画面に合成	
		がかかったままとなります。	
アップストリームキー、また	該当するアップストリームキーまた	該当する合成映像のトリミング上	P30、31、
はダウンストリームキー合成	はダウンストリームキー合成のマス	下左右位置を設定範囲内に設定	32、36
映像のトリミングがうまくい	ク上下左右位置設定は適切です	してください。	
かない	か?		
本機のファームウェアアップ	ファームウェアアップデートファイ	本機のファームウェアアップデー	
デートを繰り返す、操作がで	ルを保存しているUSBメモリーを	トは、自動的に電源オフになるま	
きない	本機に差し込んでいますか?	で操作せず、電源がオフになった	
		際、USBメモリーを抜きます。	
		USB メモリー内に保存されてい	
		るファームウェアアップデートファ	
		イルを PC で削除してから、ご使	
		用ください。	
音声が出力されない、また	本機の音量を下げすぎていません	各入力音声を適切な音量に調整	P39
は音声が小さい	か?	してください。また、マスター音量	
		を調整してください。	
	抵抗入りの接続ケーブルを使用し	抵抗の入っていない接続ケーブ	-
	τ	ルを使用してください。	
	いませんか?		
個別の入力の音声が映像よ	該当する入力音声のディレイ時間	該当する入力音声のディレイ時間	P40
り遅れる	の設定は適切ですか?	を調整してください。	

サポート専用ダイヤル

・サポート専用ダイヤルにお電話される前に・・・

FAQ を確認した上で、55ページの Reset(リセット) をお試しください。

それでも治らない場合:

TEL:03-5206-3338

受付時間 : 月~金 9:00~17:00 ※祝祭日、年末年始を除く お問合せの際は以下内容をご確認下さい。

・弊社製品の型番

・ご質問内容(症状)

※可能な限りお電話しながら操作可能な状態でご連絡下さい。

本製品は日本国内での対応となります。国外での使用に関して発生した不具合 に関してはいかなる責任も負いかねます。

また日本国外からの問い合わせ、技術サポートは行っておりません。



問い合わせ票

技術的なお問い合わせはできる限り本票を使用して下さい。 お手数ですが、A4 拡大コピーを取られてからご利用下さい。 できる限り FAX をご利用下さい。 FAX:03-5206-3339

依頼日: 年 月 日

商品名:スケーラー搭載4入力ビデオスイッチャー

製品型番: HVS0402U

ご氏名: ご購入日: 年 月 日

フリガナ: ご購入店:

ご住所:

シリナル No: ファームウェアバージョン:

TEL: FAX:

メールアドレス:

お問い合わせ内容:

(なるべく詳しくお書き下さい)

接続機器の使用環境(メーカー、型番など)

回答:

担当: